[illegible]在樓筆記

イ 5
554

孔雀樓筆記序　斈[illegible]不

人之氣稟不一而才有所長有所短其人
廉介高朗其學精密森秀博而不雜奧而
不鑿蓋其識力已大傑出一時以是其人
擅力著述積而後用蓄而後發久而不憂
竭乏之實大造來今矣嗚呼才有所長有所
短其人不自知者有焉自知者有焉方今
文運日昇藝苑之士爭騁其才抑亦才難

不其然乎。善巧市其譽。諂者以耳食矣。亦何足論。是姑舍之。僕與塾友高維亨。請吾皆川伯恭先生。得謁清君錦先生。而後日詣焉。屢信宿焉。而其寢食及諸雜事。亦與佐焉。而後清先生之行事。公私雅俗。細大內外。無不與聞焉。無不面見焉。而後審清先生實為多病多憂之人矣。清先生不設城府。不修邊幅。抱憂之狀。愬窮之語。不

衒飾。不講張蓋其平生特所醜惡。云是以人或以謂不病不憂者矣。即清先生實為多憂多病之人。亦實苦思力學。著述不輟。清先生著書十數種。其脫稿者七種。曰史記律六卷。通鑑三編批評十卷。漂海錄譯四卷。藝苑談一卷。藝苑譜三卷。孔雀樓筆記四卷。孔雀樓集四卷。二三兒弟頃收其筆記四卷。清先生微笑曰。老夫頃刻人耳。

何諸賢之多事抑亦謝勞諸賢矣嗚呼若
清先生者雖欲不病豈可得哉
明和戊子之冬　播磨堀榮吉拜撰

孔雀樓筆記序

僕與堀士善相識於皆川伯恭先生之塾既而後先詣謁清君錦先生蓋清先生与皆川先生交甚善去清先生性樂靜寂節介寡欲老且善病形骸柴立因屏謝客而二三兄弟卒請業不已而又力疾益自著述不輟至疔瘡發唇璺針決之者三日而七次流血淋漓而尚且倚壁手書字生讀

書率朞丁夜履之出戶外者月不過一二次即清先生善病僕輩能知之而世人亦往々知清先生善病之人矣人或咎以食少務多遂辭謝之乃二三兄弟亦以此為言則微笑曰謝柳亦老矣頃刻人僕輩受業之書曰書經論語史記通鑑三編明記事本末韓文歷代小史及鶴林玉露輟耕錄五雜俎水滸傳諸書清先生皆為之校讐批評者乃諸友之書有無相通借而謄錄寫頃与諸友版其筆記四卷蓋清先生自書自娯者不始為之倫次有談理者有論事者有記事者雅俗並舉淺深各見而至其精微之極者使人毛髮竦植今茲仲冬淨寫畢火急上梓蓋清先生自謂頃刻人而僕輩私相議亦謂或恐如其言版就清先生曰敝帚自珍何勞皇甫之

筆。是以無序。乃僕輩謹記上梓之由。非序之云。

明和戊子之冬　備前高潤拜撰

孔雀樓筆記卷之一

目錄

一　聖人ノ道

一　名山靈地

一　清太祖

一　石寶殿

一　月俸歳禄

一　辭ニ古今アリ

一　大閤九重

一　悦

一 平戸ノ唐土人
一 物事穏便
一 井川玄益
一 秦始皇
一 胎教
一 呉三桂
一 天定勝人
一 人相
一 巖下電
一 千里蓴羹

一 時ノ字
一 蘇君ノ時
一 蟻が池
一 青池
一 張濬汪直
一 陰符經
一 石搗ノ太鼓
一 蛻巖景山二先生
一 蛻巖月ノ詩
一 本姓他姓ノ養子

一河内秦先生

一黙山師

一絜癖

一巻之二

一初鹿野

一鳥羽三右衛門

一芋魁

一皀ノ料理

一居風呂桶

一神輿洗

一藤紙

一唐ノ寧王

一貫之紙行成紙

一帛書

一聖人ノ屐

一日計年計

一水滸傳後編二種

一東涯先生

一益軒先生

一夏五郭公

一 鱗形小袖
一 方正風雅
一 諷馬
一 女中ノ顔子
一 守節
一 鳥歓ノ語
一 唱曲四種
一 承意希風
一 鬼哭
一 从女

一 大順ノ境
一 油小路ノ年寄
一 史記
一 山静日長
一 軽井澤
一 妙義山
一 寝覺ノ床
一 觀音坂
一 加納
一 柏原

卷之三

一　北野戯場
一　早稲
一　借書二竒
一　源氏物語六章
一　湯ノボリ
一　梁
一　鯉魚
一　漁具六件
一　ヤーヽレギ

一　三字ノ字
一　高祖光武
一　符秦主
一　夏主
一　但馬温泉
一　天然石材
一　釣弋
一　宿鳥
一　君賜食物
一　靣牆

一散樂二種
一生姜
一海參
一物價高低
一黄河二條
一五嶽
一陰陽石
一腕塚
一奥畑田井畑
一月見池

一屏風浦
一唱名瀑布
一北村源四郎

巻之四

一漢明士卒強弱
一陽焔
一雪中早驅
一雪ノ三畏
一失雪濤
一仙嶺

一　大雅
一　嵯峨隱棲
一　河海魚
一　食品地ニ從フ
一　鱈
一　瓶子鰈
一　潮路
一　彭衙行羌邨
一　晩唐詩人
一　獨漉篇

一　小督詞
一　李崆峒
一　合掌對
一　眞率會
一　砂漉酒
一　クモラガ池
一　有害書無益書
一　正統僭偽
一　東山探春
一　篳篥

一 方外ノ四交
一 三輪先生
一 南舟先生
一 鶏
一 ヒルモ
一 大文字
一 漂海録
一 馮定遠文集
一 聖人追尊四條

目録終

孔雀樓筆記巻之一

越國文學播磨清絢 撰

○吾聖人ノ道ハ。孝弟ヲ本トス。以テ身ヲ脩ム。以テ世ヲ經ム。奇異ノ事ナシ。才識アル者或ハ中正ヲ守ラズ。聖人ノ道ヲ以テ平平ナルコト、思ヘル者モアリ。甚非ナルゾ。ソノ平平ト思ヘル所。即チ吾聖人ノ道ノ最モ有ガタキ所ゾ。老荘韓ナド。奇異ナレ𪜈害アリ。勿體ナキコトナガラ。コレヲ飯ヲ炊クニタトフルニ。飯ヲ強クセント思ヘバ。水ヲ減ス。減ノ飯強ヲハ恰好トス。水ヲ減シ過セバ。飯イマダナラズシテ。水マヅヽク。米釜中ニ在テ。半生半熟ス。ソノ時水ヲ入

史記周勃傳才能不過凡庸

レテ再ヒ煮ルニ。上半分ホドハ。ホチ〳〵トシテ。ツイニ半生ノ味ヲナス。下半分ホドハ。柔軟ニ過テ糜粥ノ如ニナル。水ヲ少シヲホメニスレバ。タトヒ煮損メモ少シ軟ナルトイフマデニテ。食シガタキニハ至ラズ。聖人ノ道ハ。水ヲ少シヲホメニシテ煮ルガ如シ。老韓ナドノ道ハ。強キ飯ヲ嗜ム人ノ。十分ニ強ク煮テ食セントスルガ如シ。一度煮損ゼバ。一釜ノ飯ヲアゲテ。悉ク食シ難ニ至ベシ。漢文帝曹参諸葛亮ナドハ。恰好モスベキカ。凡庸人刻薄人ナドヲシテ。彼道ニヨラシメバ。一釜ノ飯ヲアゲテ。ステザル者ハ少カランシ。

○名山霊地ニハ。必ズ奇異ナルコト多シ。一概ニ理ヲ以テ

決断スベカラズ。世ニコレヲ魔所トイフカノ。天狗ナル者ノ有無予ガ如キ短才ノ知ル所ニ非ズ。或人予ニ語テイワク。某ノ地某ノ山ハ。所謂魔所ニテ人登ラズ。一膽勇ノ人アリ。人ノ止ルヲキカズ登山ス。絶頂ニ至ラントスルコロ。急風ニ吹レテ。地ニタヲレ氣絶ス。頃ク有テ正氣ツキ。ヲソレテ下山ス。山ヲ下リ盡セバ。山川邑里ノ氣色モト來シ路ニ非ズ。人ニタヅヌレバ。他國ニテアリシ。コレハ實ニ實ノコトニテカツテ偽ニテナシ。コレイカナル理ゾヤ。予知ラズト答フ。再三問テ止マズ。ワレ曰。造化微妙ノ理。予ガ如キ賤儒ノ知ル所ニアラズ。タヾ我等身ノ上ノコトヲ詰シ申スベシ。

或年暑ニ苦ミ。柱ニヨリテ箕踞ス。イト小蟲アリ。ソロ〱ト足ヘハイノボル。ハイノボリテハヲチ。ヲチテハハイノボルコト二三度セシガ。段々ニノボリ。膝ブシノ上ヘ至ル。息ヲツメテフツト吹ク。一間バカリアナタヘ吹キトバサレ。イトウロタヘ驚タル體ニテアリシ。知ラズ彼ガ心ノウチ。イカバカリ奇異ノコトニアヒシト思ヒタルヤ。彼我全身ヲ見ルコト能ハジ。若シ予ヲ見得ニモセヨフスマ障子ナドノスキヨリ吹トバサバ。益〻奇異ナルニ非ズヤ。カノ人ノ曰。誠ニ君ノ言ノ如シ。

○清ノ太祖ハ。明ノ萬暦中ニハ。イマダ微〻ニアリシ。明ヘノ定貢ニハ。蜜ト貂皮トヲ以ス。明ヨリ清ヲヽサユル要害ノ城々ハ。遼東ヲ第一トス。遼東ノ守護ハ。貴臣ヲ用ユ。甚威權アリ。遼東城下ニ。蕭王トイフ一無頼子アリ。美男ニテ利口便佞歌舞音曲ヲ能ス。遼東ノ守護。カノ蕭王ヲ勅使ニ仕立テ。清ヘ遣シ。貢物ノ延引ヲセメハタラシム。清ノ太祖明ヨリ賜リタル都督ノ官服ヲツケ。國境マデ出迎ヒ。道バタニ平伏シツヽシミデ勅使ニ謁ス。蕭王ハ輿ノ中ヨリ見下シ謁ヲウクル。ソレヨリ清ノ本城ヘ入リ。貢ノ延引ヲ責ム。太祖ツヽシミデ對テ曰。貂皮ノ義ハカシコマリ奉ル。蜜ノ義ハ。近年打續キ不作ニテ。心外ニ延引恐レ入リタリ。本

國ノ蜜ハ。ナヲ天朝ノ五穀ノ如シ。年ニヨリ出來不出來アリ。天使歸ラセタマハヾ。コノ旨宜ク奏聞クダサレヨ。僻遠ノ小國何ノ馳走ハナクトモ。ユルユルツカレヲハラサセタモフベシトテ。馳走善美ヲ盡シ。品々ノ贈物ヲス。蕭王内心ニ笑ヲ含ミ。イヨイヨ勿體ラシクモテツケタリ。カクテ一両日スギ。天使ヘノ御馳走ニ。鷹野ヲ御覧ニ入ルベシトイフテ。ツレダチテ野外ヘ出ヅ。カリヤヲシツラヒ休足所トス。萬端ノ馳走コトバニノベ難シ。カクテソノ日晝過ギニナツテ。トアル山陰ヲトヲル。折節勅使ノトモヽ。太祖ノ人数モアタリニヲラズ。太祖忽チ蕭王ガソバヘ馬ヲノリツケ。

蕭王ガ首スヂヲツカミ。馬ヨリ下ヘナゲヲロス。蕭王大ニヲドロキサハグ。太祖馬鞭ヲ以テ蕭王ガ顔ヲナデ廻シ笑テ曰。爾ハ遼東城下無頼子ノ蕭王トイフ者ナルゾ。此度爾ガ來ルコト。ヽクヨリコレヲ知ル。然圧天使ト名乗来ルナレバ。天朝ヲ重ジ。真ノ天使同然ノアシラヒヲナセシ。爾スデニ多クノ寶ヲ得タリ。早々歸ルベシ。歸テ遼東ノ守護ヘ申シ聞サシニハ。此度ハサシユルシヲク。重テ介様ノバカラシキコトヲナスベカラズ。蕭王氣モ魂モ身ニソハズ。恐レワナヽキ。首ヲカヽヘテニゲ歸ル。此事ハ明末ノ忠臣黄參玄詳ニ記シヲケリ。

地肺　辛氏三秦記
終南山有石室霊
芝常有一道士不食
五穀自見太乙之精
所居之地名曰ーー
可避洪水
陶隠居真誥云金陵者
句曲之地肺也水至則浮
故曰地肺
息壌　江陵南門之外甕門
之内東垣下有小瓦堂室一
所高三尺許　許詢其州人曰
此息壌也拘其由數百年前
此州忽為洪濤所没未没者
三二版州帥惶懼有書生
博読甚廣召問之曰此是息
壌也息壌記曰禹湮洪水茲有海眼泣之無常禹乃鑄石造龍之宮室寘于穴中以塞水脉後築此城毀其舊制是以有此患
請掘而求之果得石室已損刱師於是以息壌培之其水始絶今於其上起屋以活其所也
玉堂閑話

○或人ノ曰。石寶殿ハ息壌ナルベシ。頼政ノ射ラレタル妖鳥ハ筑紫ニアル黒眚ナルベシ。下加茂ノ地ハ地肺ナルベシト。予曰。予モ若カリシ時ハサモ思ヘリ。誤リトイフベシ。努ミ左様ノ見識ヲナスベカラズ。左券ヲトツテイフテサヘナヲ新奇ニ馳セ鑿説ニワタランカトヲソル。況ヤ自分ノ才ヲ恃ミ妄ニ無稽ノ説ヲナシ。ソデモナキコトヲ或ハ牽強ス。或ハ附會ス。ソノ風長ズレバ。放僻邪侈至ラザル所ナキニ至ル。足下少年ニテ俊才ヲタノム。ツヽシミテコレヲイマシムベシ。

○世人扶持方米ノコトヲ俸トイフ。アヤマレリ。吾國ノ扶持方ハ多少ニヨラズミナ歳禄ナルゾ俸ニテハナシ。知行ヲ禄トイヒ。扶持方ヲ俸トイフ。唐土ニテハ左様ナレドモ。吾國ノコトニハアハズ。吾國ノ扶持方ハ歳禄ニテ俸ナラザルコト。吾國ノ唐土ニマサレル一ツトモイフベシ。モトヨク知レタルコトナレドモ。氣ツカザレバ文人才子トイワルヽ人モ覺ヘチガヘテヲルモノヲヽシ。但シ役扶持。又ハソノ身一世ヽデノ合力扶持ナドトイフモノハ。俸トモカクベキカ。

字典
傳同附曲意黨同曰傳會
禮学記
道而弗牽強而弗抑

○吾國唐土トモニ辭ニ古今アリ。參互考推スベシ。博達ニメ功益トナル。若シ徒ニ古ヲ事トシ或ハ全クコレヲ考ザ

ルハ非ナルゾ。上古ハシバラクサシヲク。延天以來ノ武弁
ノ語。同輩相稱メ殿トイフ。其後和殿トイフ。太平記ノ頃ハ
御邊トイフ。其後其許貴様ナドノ語トナル。野史ヲ作ル人
ハ近世ノ人ナレ氏。コレラノ語ハ。イヽツタヘカキツタヘ
タルニテ。各ソノ時代ノ語ナルベシ。天正以後ノ諸書ニ貴
客或ハタヾ客トバカリイフ語アリ。コレハ筆者ノ辭ナル
ベシ。人ヲ罵ノ語モ。天正頃ヨリ世倅目。又ハ世倅トイフ語
アリ。北城冊後伏兵ニヤリツケラレナガラ。怒喚テ曰。世倅
目ナニヲスルトゾ。ソノ塲ヲノリヌケ營ヘカヱリ死ス。加藤
肥州朝鮮ニテ諸将ト會議ス。肥州イフ。兵糧乏クハ砂ヲ食

フベシ。砂ニ食様アリ。世倅等シルマジト。ソノ外世倅トイ
フ語甚多シ。今ハコレナシ。信長靈陽院殿ヘ奉ラレシ書三
七殿ヲ御意見ノ書付。佐久間ヲ放黜シタマヒシ書付。トモ
ニ關係利害甚大ニシテ。事理明白ヲ主トスル書ナレドモ。
觧セザルコト甚多シ。元弘建武ノ頃マデノ書ハ。却テ觧シ
易シ。コレラノ所ハ。死套ノ見ヲ以テハ論ゼラレズ。唐土ノ
歴史ニ通貫セバ。自然ト三隅ヲアゲ得ベシ。
○人言ノ必シモ信ズベカラザル。ソノ里中或ハ近所ノコ
トヽイヘドモ。大ナル間違モアリ。マシテ遠國ノコトヲヤ。
唐土人ノ代々ノ正史雜書ニ。吾國ノコトヲ書ヲケル。十ニ

六七ハソデモナキコトナレバ。遺恨トイフベシ。ソノ餘ノ外國ノ事ヲカケルモ。サゾト推シハカラレル。但シ唐土人ハ。天然文ニ長ジヌレバ。マチガヒヲニツコラシクトリアハス。ソノニツコラシクトリアハセタルニヨリテ。一入腹ヲカヽユベキコトアリ。明史ニ豊臣氏ノコトヲ書ルニ。關白トナツテ國政ヲ自由ニシ。奢侈ヲ極ム大ナル閣ヲ為ス。高サ九重ニ至ルトアリ。外國ノコトナラバ。一段ノ譯サラリト聞ヘタリ。腹ヲカヽユベキハコレゾ。大閤ハ大閤ノ誤リ。九重ハ　禁城ノ義右ノ通リニニツコラシクトリアハセタル。腹ヲカヽユベシ。ソノ外ノ相違コレニテモ推テ知ベシ。

○市井ノ語ニ。婦人ノ出産スルヲ悦ヲスルトイフ。唐土ニテモ嶺南ニテハサイヘリ。

○南宋ノ亡ル時。東莞ノ農民熊飛トイフ者。義兵ヲ起シ。元ノ兵ト數十戰ス。忠勇ノ鋒ツヨカリシカドモ。終ニ戰死ス。事ハ宋元通鑑ニモ綱目續篇ニモ出ヅ。熊飛ノ婦翁ハ儒者ニテ。家財豊ニアリシガ。田宅家財トモニ。壻ノ軍用ノ資トナレリ。ソノ身ハ吾國ヘ渡リ平戸ニ居住シ。國人ニ教授ス。國人甚敬愛ス。ツイニ吾國ニテ病死ス。柩ヲ唐土ヘ返シ葬ル。吾國ノ人數十人送テ行クカノ地ニテ吾國ノ葬式ノ通リ

ニテ祭ヲナス。冠服鼓樂唱曲トモニ。今ニ傳テ吾國ノ式ヲ用フルトアリ。右二條ハ廣東新語ニ出ヅ。

○凡ソ人ハ貴賤トモニ。謹慎溫厚ナルヲヨシトスルハ。今更イフコトデモナシ。ツトメテ此四字ヲ忘ルベカラズ。及ヌマデモツトメハゲムベシ。若又世事ノ上ニテイハバ。物事穩便トイフ一句。利益甚多シ。害損モ亦甚多シ。佞人悪人ヲシテ賢人君子ヲ侮弄セシムルコトコノ一句ヨリ生ズ。正道正理埋沒メ。寃屈誣枉トナルコトモ。亦コノ一句ヨリ生ズ。或人ノ曰。正理公道ハ農商ノ際ニ多シ。是非曲直ヲ幾度モ官訴セラル、ニヨリテ。寃屈誣枉自然ニスクナシトイヘリ。激スルコトアリテ。片手打ナルイヒ方。ナレドモ。ソノ理ナキニモ非ズ。

○井川玄益ハ。阿波ノ東油岐浦ニ住ス。六、七年前京師ニ遊學ス。玄益ハ口イフコト能ハザルモノ、如シ。書ヲ能ス。文モ甚ヲトナシキ仕立ニテ。真ノ文章ヲモ書得ベキ人ト見ユ。上京アレ世話セント。實意ヲ以テイ、ヤル人アレドモ。母老タルヲ以テ上京セズ。邑人自然トソノ人タルニ心服スト。實ニ篤行ノ君子トイフベシ。

○三才圖會ニ歷世開基ノ帝王ノ像アリ。守成ノ主ノ像モ。ソノ一二ヲアグルモアリ。勿論一代ノ名臣ノ像モアリ。何

レモ傳神ニテハナシ。ソノ中ニ秦始皇ノ像バカリ。獨リ凶
悪ノ相ニ書ス。六朝五代ナドニハ。簒逆ノ主ヲ、ケレドモ。
皆ゝ優美ノ像ニカク。儒者ノワラベシキコト。コレニテモ
知ベシ。始皇周ヲ亡シテ周ノ君ヲ弑セズ。敵國ヲ滅シテ必
シモソノ主ヲ殺サズ。晋宋齊梁陳隋後梁後唐後晋後漢後
周ナド。開基ノ主ノ自ラ弑逆ヲナストハ。罪ノ軽重何レニ
歸センヤ。予始皇ヲホムルニ非ズ。通鑑ノ評ヲ見テシルベ
シ。タヾ儒者ノ依怙甚シキヲ笑ノミ。
○胎教ハセズトモ。セメテ小兒ニイツハリヲ教マジキコ
トゾ。重箱食籠ナドニ食物アリ。小兒ソノ蓋ヲヒラカント

ス。傍人止テ曰。ヒラクコトナカレ。中ニヲソロシキ物アリ
ト。小兒コレヲ聞テヤム。タマ〱ヒラキ得レバ。傍人ノコト
ノ僞ナルヲ知ル。コレヨリシテ人ヲ疑フノ心生ズ。凡ソ生
長ニ從テ詐僞ヲ覺フルニ。況ヤコレニ僞ヲ教ルヲヤ。與ヘ
マジキ物ナラバ。アタリニヲクマジ。サナクハ與ベシ。サナ
クバ理ヲトキテイヽサトスベシ。僞ヲバ教ベカラズ。儒生
ノ論毎ゝカクノ如シ。ワガニクシト思フ人ノ子孫ニ。悪人
アリテ誅戮ニアヒ。又ハ子孫斷滅スレバ。貽厥ヨカラザルノ。
祖宗ノ悪子孫ニムクユルノナドイフ。賢人善人ナドノ災
厄ニアフカ。子孫斷滅ノトキハ。コトバヲ巧ニ〆コレガ曲

說ヲナス。或ハシラズ氣付ザルフリヲシテ。許ヲ下サズ。个様ノルイツモリテハ。雄猜ノ主驍猛ノ士ヲシテ。吾聖人ノ道ヲ疑ハシムルニ至ル。嘆ズベシ。

○明ノ呉三桂ヲ忠臣ト思フハ。通俗ノ書。或ハバサラノ曲本ヲキヽ、覺テノコトゾ。明紀事本末ソノ外清人ノ著セル諸書ドモヲ見レバ。全ク忠臣ニアラズ。ソノ始寧遠ノ守護タリシ時。ヒソカニ李賊ニ降ヲ約ス。李賊ガ部將三桂ガ京師ニヲケル寵姫ヲウバウ。三桂コレヲ怒リ。父ヲステヽコロシ。清ノ兵ヲ請テ李賊ヲ討ツ。清人手ヲ懐ニシ。明ノ北京ヲトル。明因テ亡フ。三桂清ニ降リ。後ツイニ謀反シテ誅セラル。瞿臨桂ノ大忠ニ及ザルハ。イフヿデモナシ。功罪疑似ノ際ニアル。左峴山ニモ及ハズ。孫可望ニサヘ比スベカラズ。甘輝ハ明ノ忠臣ニハ非レドモ。鄭氏ニ於テハ。忠勇ノ一名将タリシ。

○天定勝ㇾ人ニハ。正當ノ理イフヿデモナシ。人氣ヲ以テ天造ニ易ルコトモ亦多シ。防鴨河使ノコト。山法師雙陸ノ采ノコト。世人ノヨク知ル所ナレバ詳ニセズ。建仁寺町ノ蛭子ノ祠ハ。夏禹王ヲ祭ラセタヿヒシ。禹王ノ像ナルトイフ人アリナニ、モセヨ。サホドノ鴨河。今日巨害ヲナスコトアリヤ否ヤ。人〻ノ耳目ニアルコトナレバ。コレ亦詳ニセズ。

凡ソ四五百年モ生聚多キ地ハ。天地ノ氣候モ。山川ノ質モ。自然トソレニツレテ平坦ニナル。

○人相ヲミルトイフコト。理ナキニ非ジ。馬ヲツナグニ。本氣ナルト癖馬トハ。眼ザシソノ外ニテモ相スルニ。十ガ九ハ違ズトカヤ。茄子ノツジユカミタルハ。種多クシテ味ヨカラズ。物スデニカクノ如シ。人ヲ相スルコト豈ナカランヤ。臨時ニ瑣細幺麼ノコト。賣買損得ノコト。萬端大小トモニ。人相ニアヅカルトイフハ。甚シトイフベシ。

○王戎ガ眼巖下ノ電ノゴトシト云フコト。甚知レヤスキコトナレドモ。心得タガヒテ。大ナル目ノヲソロシクヒカクスルヲイフト。思フテヲル人多シ。笑ベシ。

○千里蓴羹古ヨリ鑿説多シ。コレモ字義明白ナルコトゾ。烏丸故内府公。予ニ牛酪ヲ賜フ。葛粉ヲ湯ニテ甚柔カク煉リタル如シ。五味調和セザレバ。何ノ味モナシ。羊酪モ一タ牛酪ト同ジカルベシ。牛羊ノ酪ハ。人作ヲ盡シタル肉味。蓴菜ハ自然ノ菜味。ソノ似寄ザルコト甚シ。蓴菜ノコヾリニ塩豉ナドヲ調和セズ。ソノ儘ニテ食ヘバ。ナルホド酪ニヨク似タリ。甚似寄ザルモノヲ以テ。甚似寄タル所ニ譬フ。イヅレ面白キ對ヘナルゾ。ソレユヘニ時人コノ語ヲ賞美セレゾ。字面ノトヲリニテ明白ナルコトヲ。種々ニ鑿説ヲ作

ル。イヨ〳〵鑿テイヨ〳〵誤ル。笑ベキノ甚シキゾ。
○或人ノイヘルニハ。易ノ一書ハ時字ヲ、モニシタモフ。
時ノ義ヿコトニ大哉。唐土ニテ權臣ノ國家ヲ奪ントスル。
ソノ勢スデニナレドモ。イマダ朝廷ノ諸臣。及ビ天下ノ人
心ヲミスカサズ。恐レアヤブムノ意アツテ。ミダリニ事ヲ
發セズ。時ニ一義臣アツテ。カノ權臣ノ罪ヲナラシテコレ
ヲセム。然ドモ時ヲ得ズシテ空ク忠死ス。コレヨリカノ權
臣逆威益〳〵サカンニナツテ。世ニイフ暗スミニ鬼ヲ繋ダ
トイフノ氣遣ナク。萬人ノウチ冑ヲミスカシ。果シテ簒弑
ノ大悪ヲナスニ至ル。王莽司馬氏蕭道成楊堅ナドガ簒弑

ヲナセルハ。全コレニヨル。理ハ貴賤ニ通ズベシ。何ゾタヾ
簒弑ノ事ノミナランヤト。
○蘇秦傳ニ。張儀ガコトバニ。蘇君ノ時。儀何ゾ敢テ言ント。
コノ二句鬼哭血涙トモイフベシ。シテウニカケル人トシ
テウニカヽル人ト。タヾ時ノ一字ニ歸ス。彼一言シテ。人コ
レヲ信ズ。我千言シテモ。人コレヲ疑フ。多少ノ寃屈誣枉コ
レヨリ生ズ。畢竟時ヲ得ルト。得ザルトニアリ。
○賀茂ノ蟻ガ池ハ。人ノ溺死スルコト度々アリ。龍スムト
モ言傳フ。雨ヲ祈レバ必効アリ。我童兒ノ時。上立賣通堀上
丁ニ住ル某トイフモノ。二三人ヲ伴ヒ。カノ池ヘ魚ヲ釣ニ

ユク。巨蟒出タリトテニゲ帰ル。ソレヨリ大熱シテ翌晩ニ死ス。伴ヒタル二人ハ。数日ヤミテ平復ス。又一侠客アリ友ヲ伴ヒ釣ニユク。八ツ過ギノ頃水波ニハカニ起リケレバ皆ニゲテ帰ル。カノ侠客ハ。茂樹ノ中ニ隠レ。ヒソカニ見届ル。シバシ有テ。池中ヨリ物有テ頭サシ出ス。水面ニアラハルヽ所。半身バカリト思ハル。竜ニモ蟒ニモアラデ。ガフベクモナク。甚大ナル鯉魚ニテゾ有ケル。頭ハ馬頭ニ比スレバ。ナヲ大ニアリシトカヤ。

○享保庚戌ノ秋七月。予母氏ニ従テ明石ニユク。城下ノ半里餘リ西ニ森田村アリ。西國往還ノ大路ニアリ。右森田村

ノ近所ニ。青池トイフ池アリ。道バタノ右手ニアリ。サノミ大ナル池ニテハナケレドモ。五十年餘水涸コトナシト言傳フ。ソノ年ノ八月ニ。森田ノ一民晩ニ畠ヨリ帰リ。カノ池ニテ鍬ヲ洗フ。尺餘ノ一蛇アリ。池ヨリ出テ鍬ノ柄ニノボル。拂ヒヲトスコト二三度。又ノボル。トキニ鍬ヲ取ナヲシ。柄ニテ蛇ノ頭ヲウツ。蛇飛テ池ニ入ル。何トヤラン怖シカリケレバ。足ハヤク立帰ル。アヤマタズ疾風黒雲怒雨驚雷コレニ従フ。竜アリ池中ヨリ起ル。森田ノ農家十三家ヲ雲中ニ巻上ゲ。二里餘西ナル海手ノ。東嶌西嶌トイフ村ノアタリニテ。空中ヨリ散落ス。コノ夜城下モ雷雨甚シ。予ガ叔

父ノ岳翁執政間宮氏トソノ隣木﨑氏トノ間ニ。一大枩樹アリ。雷コノ松ニ震ス。間宮氏ノ長屋ニ使ハル、婢女イトレテ氣絶ス。翌日カノ池ノアタリニテ。村民竜鱗ヲ拾ヒ得。予モ間宮氏ノ宅ニテコレヲ見ル。六七枚連レリ。一鱗ノ大サ一寸バカリ。八角ニテ色ハ水色ニテ。鱗ハ甚薄シ。表六七枚ニテ。幾クヱモ重ルコト。磨𥿻革シメジナドノ重リタルガ如シ。竜鱗ナルトナラザルトハ。知ベカラズ。

○色品コソカワレ。陽ニスルカ。陰ニスルカ。佞諛セザル人ハ少シ。方正トヱル、人ノ。陰ニ佞諛スルコト却テ甚キアリ。唐ノ張濬ハ。賢明ノ譽アル大臣ニテアリシ。宦官ノ宅へ

諸大臣ヲ饗應セシトキ。張濬ハヤクユキ。人ナキ所ニテ。厚ク當日ノ禮ヲイヒ。程ナク諸人一同ニ座鋪ニ會集ス。酒ノ一巡スルコロ。カノ宦官張濬ニ語テ曰。外廷ノ臣下タチ。常ニ某ドモヲ仇トシタマフ。某ドモヱハ御手ヲ入レ。又世上ニテハ方正ノ名ヲトリタク思シ召ハ。御氣苦労ナルコトヽイフベシ。今日ナドモ。早朝ヨリ御出アツテ。マヅ獨ダチテ御禮謝ニアヅカルコトハイカヾシクト。大勢ノ中ニテイフ。張濬顔ヲ赧メテ一言ノ答ナク。穴へモ入リタキ風情ニテアリシトカヤ。又明ノ憲宗ノトキ。汪直トイフモノ。官職軽シテ出頭ニ誇リ。威權天下ニハビコリシ。時ノ大臣ド

モ手ヲ入テコレニ媚諛フ。一大臣アリ方正ノ聞アレドモ。カノ汪直ニ子ンゴロニ有シ。同位ノ大臣ドモソノ人ヲ頼デ汪直ニ私會セシコトヲ求ム。ソノ日ニナリテ。諸人カノ大臣ニ問テ曰。此方ドモ坐ニツク初マヅ拜禮スベキカ。カノ大臣ノ曰。イカデカサアルベケン。彼ハ此方ドモヨリ位甚卑シ。ナニトテ朝廷ノ禮式ヲミダシ尊卑ノ次第ヲ違フベケンヤ。又曰。諸公御ソロヒノコト。某先ヘテ彼ニ申シキクベシトイヽツヽ。直ガ居間ヘユク。諸人ヒソカニアトヨリユキノゾキ見タレバ。カノ大臣坐ニツク前ニ。イト慇懃ニ拜禮ヲシタリ。諸人ヲカシク思ヒ。モトノ坐ヘカヘリ居ル。大臣程ナク出來リ。サアラバ今御入リアラレヨト。誘引シユク。諸人坐ニ着ザルマヘニ。一同ニ拜禮ス。カクテ退出シ。門外ヘ出ルトキ。カノ大臣諸人ヲトガメテ曰。最前クレグ拜禮シタマフナトイヽシニ。ナニトシテワガ指圖ヲソムキ玉ヒシトイフ。一人進テ答テ曰。左様ニハノ玉ヒシカドモ。先ヘ入ルモノヽ拜禮シタルヲ見タルニヨリテ。何レモソノ仕形ヲ學タルトイフ。カノ大臣コトバナフシテ赤面ス。此等ノ類書籍ニ載スル所。アゲテカゾヘガタシ。

○京師ニ山形屋何某トイフ商家アリ。一身ノ才智ヲ以テ。數年ノ内ニ萬金ノ産ヲイタス。カノ山形屋ガ友ニ。ナニガ

禽之制在炁
太公曰豈以小大而相制哉
炁者天之機 筌曰玄龜食
蟒鶤隼撃鵠黄腰啖虎
飛鼠斷猿蜂蠆噬魚狼
犿噛鶴餘甘柔金河車
服之無窮化玉雄黄變
鐵有不灰之木浮水之石
夫禽獸木石得其炁尚
能以小制大況英雄得其
炁而不能淨寰海而御
宇宙也

レトイフモノアリ。山形屋常ノウハサニ。彼ハワガ及ブ所ニ非ズト。自ラ屈服スル程ノ人品ニテアリシ。カノナニガシ一賤娼ヲ買テ外宅トス。ソノ頤使ヲ受テ畏服ス。小袖簞子ノ内ヲ。織物ニテハリタレトイフ。意得タリトテ。上等ノ金襴ヲ買テ。簞子ノ内ヲハリタテタリ。ツイニ家産ヲ破盡スルニ至ル。コレハ世人ノヨク知レル所ゾ。カレ若年ヨリ變童名娼ノ席ニナレ。ソノスヂ道ニテモ。中々欺騙ヲ受ルモノニテナレトカヤ。然ルニカクノコトキニ至ル。陰符經ニ所謂。禽制在氣トイフ。コノ類ナルベシ。

○小寺金七。ソノ弟五左衛門。及ビ弟子ニ三人モヒキツレ

大阪ヘ勧進能ニユク。金七ハ石橋ヲウツ。大阪ノ旅宿ヘツクト。五左衛門モ弟子モ。朝暮ニ大鼓ノ下稽古ヲナス。金七ハ只一度扇ニテ聊カ下稽古シ。ソノ餘ハタヾ散歩シテ在宿セズ。當日ニ至テ。石橋ヲヨクウチ。諸人ニ譽ラル。他日弟子ドモコノコトヲ言出シテ。及ブベカラズトイフ。金七微笑シテ曰。予弟モ何レモ方モ。大鼓ノ下稽古メサル、。アレキコトニテハナシ。然ドモ平生ノ心持。今少シユキトヾカズ。稽古スミテバチヲ下ニヲカル、ト。最早胸中ニ大鼓ナシ。予ハ二六時中。胸中ニ大鼓ナキトキアラズトイヽシトカヤ。此語至理アリ。藝文ノコト。全クコノイトヲリナルゾ。

○梁蛻巖屈景山ノ二先生。誉望世ニ高キハ。イフマデモナシ。コノ二先生萬人ニ勝レタル徳アリ。マケヲシミトイフコト。我ヲ立ルトイフコト。オヲ妬ミ已ニ勝ル人ヲ排スルトイフコト。襟ニ附クトイフコトナド。露バカリモナシ。後輩末学ノ詩文ヲミルトテモ。必ズ心ヲ潜メテコレヲ讀ムコト二三遍ス。此等ノコトハ元ヨリ儒者分上ノコトナレドモ。コレヲナス人ハ甚少シ。

○蛻嵓先生自書ノ寒月ノ詩。伯氏ノ方ニアリ。細竹馴亀臥喬林覊鳥驚ノ句アリ。數年後ニ集版ナル。喬林ヲ喬柯ニ作ル。意義倶ニ勝ル。七十ノ老翁ナヲ藝文ニ心ヲ潜メ。一字モ苟モセラレザルコト。コレニテモ推テ知ベシ。真ノ風宗トモ。雅人トモイフベシ。

○一族ノ内ニテ親方分ナルヲモ。貧弱ナルヲバ。勢アル子方ノ者。家来ノ如クアシラヒ。或ハ踈遠ニシテ年礼ヲモツトメズ。忌服ナドハ沙汰ニモ及バズトイフナドノ類。下ザマニ多キコトゾ。コレ他姓ヲ以テ養子トスルニヨレリ。多財ノ家ヘハ。多財ノ他姓ノ者来テ跡ヲトル。自然ノ勢ニテ右ノトヲリニナルゾ。又一族ノ中ニテ。貧賤ニテ邪悪ナルモノ。多財ナルモノヽ家ヲ子ラヒ。彼死タラバ。我カノ家ヲ進退スベシ。何某ガ世悴死タラバ。決定我子ヲ養子ニモラフ

ベシナド、思ヨリ。サマぐノ悪事ヲタクミ出スコトアリ。コレ他姓ヲ以テ養子トセザルニヨレリ。

○河内秦先生ハ。近代ニテノ上藝ニテアリシ。予ハ縁類ノ好ミヲ以テ。親ク往来ス。先生ノ嫡子右兵衛モ上手ニテアリシガ。先生ニ先タチテ没ス。先生ソノ嫡子今ノ出雲ヲ家督ニシ。教育セラル。譜ヲ教ルニ。高聲ニコレヲ唱ヘシメ。少シノ違ヒヲモ必改ラル。譜一ツニ日数ヲ費ス。譜ヲ多覺テ後始テ管ヲ以テコレヲ教ユ。ソレサヘ義嘴ノセメヲハヅシテ吹シム。嗚呼道藝ノ士。何ゾコレヲ思ザル。タヾサカニコレヲ知ル人アルモ。習者タヾ速成ヲツトムルユヘ。心外

ノ教ヲナス。タトヒ一人ノ従學スル人ナクトモ。教者ハコノ操ヲ失フコトナカルベシ。

○本法寺教行院ノ黙山師ハ。河内秦先生ノ入室タリ。予先生ニ従テ學ブトイヘドモ。師ノ世話ヲ受タルコトモ亦甚多シ。コノ一技ニ於テハ。后山ガ所謂一瓣ノ香。予ハ両瓣ノ香トモ言ベシ。

○奇麗好キ病トイフコト。唐土ニテハ潔癖トイフ。宋ノ米元章潔癖アリ。殴拂字ハ去塵トイフモノ。名字ワガ氣ニ入リタリトテ。壻ニシタリ。ソノ外昔ヨリ潔癖ニ名高キモノ。アゲテカゾフベカラズ。然ドモ真潔癖トイフハ。予見聞ケ

ル中ニテハ。元ノ倪瓚字ハ元珍表号雲林トイフモノ只ハ一ヘヅ。節操アルモノニテ。真ノ隠者トイフベシ。カノ潔癖ニ附テ。色ミヲカシキコトアル中。其厠ノトリ扱ヒ。腹ヲカヘユルニ至ル。輟耕録ソノ外ノ諸書ニ。雲林潔癖ヲ以テ欲念ヲ押ヘタルコトヲ載セタリ。笑ベク又奇トスベシ。

孔雀楼筆記巻之一終

播磨　堀　榮吉
備前　高　潤
平安　窪田　恭　同挍
姪　伊藤聖訓

孔雀樓筆記卷之二

越國文學播磨清絢　撰

○江州木下ノ驛ヨリ。路二ツニ分ル。北地ヨリ京師ヘカヘルニ。右スレバ京道ニテ長濱ニ至ル。左ノ道ヲ直ニ行バ。江戸ヘノ大道ニテ。小谷春照玉藤川ノ諸驛ヲスギテ。関ケ原ヘ出ル。予先年北地ヨリ直ニ江戸ヘユクトキニ。此道ヲトホル。ユクサキニ一ツノ勝境アリ。初鹿野ト云。田塍ノ中ナル道ヲ行バ。一ツノ松林アリ。横ニ連ル。屏風ヲ連子立タルガゴトシ。松林ノ深サハ只六七間ニスギズ。長サハ二十丁ニ餘ル。ソノ松林ヲ穿テ向ヘ出レバ。即チカノ初鹿野ゾ向

ヘ七八丁。左右ヘ三十丁バカリモアルベシ。向ニ山アリ。ワザト假山ヲ築キタルガ如シ。山ノ左右ノスソ長ク。形チ頗ル冨士ニ似タリ。野ノ中ニ喬木雜木ナク。タヾ小松處々ニ羣リ生ズ。ソノ大ナルハ高サ五六尺。小キナルハ一二尺ニスギズ。山ヨリコナタノ松林マデ。ホソクウツクシキ芝ヒシトハヘテ。モヘギノシトネヲシキワタシタルガ如シ。松林ノソトハイマ来リシ大道ニテ。行人征馬シゲク。田畑ニハ農夫蚕婦オホクアツマル。ハヅカ一重ノ松林ノ中ハ。目ノトヾクトコロ人家ナク。烟火ノ氣斷絶シテ。鳥ノ聲カスカニキコユルバカリ。誠ニ神仙ノ境トモ云ベシ。カヽル勝境ノ都近キニアリナガラ知人ノナキハオシムベシ。

○明石ノ里胥鳥羽ノ三右衛門老年ニ及ビ。誕生日ニ諸子弟一族ヲ會集シ。席上ニテ謂テイハク。予家奉ニ貧シカラズトイヘドモ。水旱ノ時ナラザルアリ。ソノ上人ニハ不時ノ災厄モアルナレバ。予ガ死メノ後窮乏ニナルコトモアルベシ。サモアラバ。先一番ニ居宅ヲウルベシ。ソレニテモフセガレズバ。重寳ヲ賣ルベシ。次ニ諸器物衣服ヲウリ赤裸ニテ田地ヲ作ルト心得ベシ。大百姓トイワルヽモノ窮乏ノ初ニ。ヒソカニ重寳ヲ質物トシ。次ニ諸器物衣服ヲ質モツトス。次ニ田地ヲ段々ニ賣ル。次ニ居宅ヲウル。居宅ヲ賣

レバ手ト身トニナツテ立ヨルベキ方ナキニ至ル小恥ヲ知テ大恥ヲ知ラズ愚ト云ベシ一番ニ居宅ヲウルハ當時ハ恥ナレ𪜈ソレニ準メ萬事ヲ省畧スレバ挽回スルノ理ステニコヽニアリソノ上田地サヘアレバトリツナガルルモノゾ汝等必ズ小恥ヲ知テ大恥ヲ招クコトナカレトイヽシ

○佐々木宋任アル時人ノ茶器ヲアヅカリタノマレテ大坂ノチカヅキノ方ヘ賣リニ行ク數種ニテ合テ十數金ニ及ブコレヲ風呂敷ニ包ミセオフテ大坂ヘユク日両替町何某ノ所ヘユキチヨト用談スフロシキ包ヲ臺所ニヲキ奥ヘ入テ物語スル中日スデニタケヌトイヽテ立出テ又フロシキヅヽミヲセヲヒ伏見ニツキ夜舟ニ乗リ翌曉大坂ニテカノ茶器ヲ買ント云人ノ所ヘユク亭主カノ茶器ノコトヲ言出ス宋任ガ曰スナワチ今日持參致シタリトテ風呂敷ヅヽミヲヒラケバサモ大ナル芋魁十六七グハラ〳〵トコケ出ヅ宋任大ニ驚キソノ足ニテ陸路ヲ急テ京ヘ歸リカノ両替町ノ家ニ至ル主人打笑テ曰定テ芋魁ノコトニテ上ラレタルナルベシソサウモコトニコソヨレトテ茶器ドモヲ出シアタヘヌトカヤコレハソノ家ヘ出入スルモノ芋魁ヲ風呂敷ニツヽミテオキタリヨク似タ

ルフロシキユヘ。トリチカヘテ持出ケルトゾ。

○亾友武聖謨尾張ニテ生徒ヲ教ユ。冬ノ頃緑頭鳧ヲ贈ルモノアリ。ソノ日聖謨外ヘ講談ニユク。一僕ヲツレ。一僕ヲシテ留守セシム。留守ノ僕ニ命ジ曰。鳧ヲ羹ニシテヨクノベシ。汝鳧ヲ料理スルコトナラズバ。誰ゾニタノムベシ。僕ガ曰。何デフ人ニ頼ミ候ハンヤ。某ヨク仕候ト云。聖謨黄昏ニ歸宅ス。鳧ハ煮タルヤ。イトヨク仕候ト云ニウレシク燈ヲ點ジ夜飯ヲ食ス。汁器ノ蓋ヲトリ。マヅ汁ヲ吸ヘバ。ナニヤラン血ナマグサシ。見レバ鳧肉ハナシ。魚ヲ煮タルトミユ。問テ曰。鳧ノ羹ヲイヽツケシニ。イカナレバ鳧ヲ煮ザルヤ。僕ガ曰。マサシク鳧ヲ煮ソロ。外ノモノニテハ御坐ナシトイフ。燈下ニテヨク〱ミレバ。鳧ヲ毛ヲ引タル。マデニテツツギリニシタルニテゾアリケル。

○角谷正雅トイフ人。歌學ヲ教ヲ業トス。月並ノ會アリ。予ガ仲氏ハ門人ニテハナケレドモ出席セラル。二三里アナタヨリ来ル醫生アリ。ソノ地ノ祠ノ祭ニハ。社中言合セ必ズ參詣シ玉ヘ。茅屋ニテ酒クミ候ハント度々イハレシ。社中ノ者一同ニ。イヅレ參詣致シタラバ。御尋申スベシト云テ居タリ。アル年五六人イヽ合セユク。仲氏ハユカレズ。醫生ノ宅ヲトヒ尋ユキタリ。表ハ格子ヲ構ヘ。裏ロハ裏ユキ

スコムルアリゲニ見ユ。表ニヲトナヘバ誰ゾト荅フ。京師ノ何某ドモ御主人ニ御目ニ掛リタシト言入ル。下女コノ由ヲ聞テ内ヘ入ル程ナク出テカノ格子ノ間ヘ請ジ入レ。チヤタバコナドヲ出シテゾノ妻ノ口上ヲ傳テ曰。ヨクコソキタラセタマヒツレ。主ハツトメテ出侍リヌ。ヤガテニ歸リヌベシ。シバラクマタセタマハレヨト云。心得ソロト挨拶シテ待居タリ。シバシマテドモ歸ラズ。内ノ體イトモノ静ニテ。祭リラレシクナシ。日ハスデニ午ヲ過グ。次第ニ飢ヲ覺ユ。今更立出歸ルモ便ナケレバ。コタヘテ居タリ。シバシアリテ外ヨリ入クルモノアリ。トシ老ヒタル下部ナル

ガ。戸内ヘ入リ。カノ輩ノ居タル所ニテ内ヘオトナフ。カノ下女出ヅ。下部ガ曰。何某殿ヨリ参リタリ。居風呂桶ヲカシタマハレ。ヲリシモマロドアリテ湯ヲヒカセ申ニ。家ナルハソユナヒ侯テ。ツクロハセニ外ヘ出シ侍ルニツキ。タノミ参ラセソロト云。下女コノ由ヲ言傳フ。カノ輩互ニサヽヤキテ曰。祭スル日ニ借モノニハ。イトコトサマニハアリヌト。下女出テ曰。御用ノ品承リソロ。古ク侯ヘドモ用ヒサセタマヘ。下女マタ曰。一人シテ持歸リタマハンヤ。下部ガ曰。年老腕弱リタレバ。擔ヒ歸リ申スベシ。トテモニ御人ヲモ借シタマハレト云。下女打笑ヒコナタナルハ主ノ御供

仕ソロ。ワラハ擔ヒ申スベシ。裡ロヘ御出アレト云テ。カノ下部ヲツレユク。程ナク裡ロヨリ。古クス、ケテ。イト久シクカラビタル居風呂桶ニ縄ヲトホシ。下部ト下女トニナヒ出ル。モノ擔ヒツケザルニヤ。タヂ〱トヨロメキ。イト重ゲニ見ユ。カノトモガラノ前ヲ擔ヒ出ルトテ。ツマヅキタオレントスル拍子ニ。縄絶テ居風呂桶ヲトリヲトス。アハヤト見ルマモナク。蓋ハカナタニトビ。桶ハ地上ニコロブ。中ヨリ大ナル法師コケ出ル。ミレバカノ醫生ニテゾアリケル。蓋シ思ヒヨラズ。多クノ客来ル。ニワカニウロタヘサハグモ面目ナシト。留守ヲツカヒタルニ。彼輩待居テカヘ

ラズ。モトヨリ内ニ居ル人ナレバ。今更カヘリ来ル風情セラレズ。ヨリテ鄰ヘ人ヲ走ラセヤウスヲカタリ。居風呂桶ヲ借ニ来ラセ。ソノ桶ノ中ヘ入テ外ヘ出。只今病家ヨリカヘリタル體ヲナシ。首尾ヲ合スルナルベシ。ソノ計ナラズ。主客トモニ心ヲイタマシメタリ。カノ醫生ノ本意人ヲ馳走スルヨリ出タルニテ。露ニクムヘキコトナシ。仲氏ノ咄ハナヲ詳ナレド。ソノ大段ヲ記シ置ノ。

○秘笈ノ呉社編ヲミレバ。神輿洗ノ子リモノト云類ノコト。唐土ニモ。明ノ時分ヨリ盛ニ行レタリト見ユ。凡ソ年中遊賞ノコト。コレヲ賞スル人アレバ。コレニ衣食スルモノ

アリ。謝在杭ガ上元ノ燈。五月ノ競渡ヲ云シハ。理ナキニア
ラズ。但シ市井軽佻ノ徒ハ。遊賞ノコトハ。何モ同シコト丶
思フベケレ𪜈。ソノ中ニ是非ナキニモアラズ。カノ世ニ所
謂神輿洗ノネリモノハ。誠ニ太平ノ楽事ト云ベシ。ニハカ
ト云モノアリ。コレハ甚窮乏ノ相ヲアラハス。彼ニハカト
云モノハ。始リテ三十年バカリニナルベシ。近年ハマスく
熾ニ行ハル。小家ナド持タルモノモ。公然トシテコレヲナ
シ。恬トシテ恥ヲシラズ。多ハ裸身又ハハタヲヌギ。頭面手足
或ハ全身ニ。丹墨藍粉ナドヲワザト拙クヌリクマドリ。種
種醜怪ノ状ヲ扮シ。白昼ニ大道上ヲ寛歩ス。今宮祇園御霊

ノ祭ナドニハ。彼輩幾群トモナク。シカモ大形ソノ近辺ノ
者ニテゾアリケル。聲ヲカケテ所望ト云バ立止リ。或ハ無
根ノ戯語ヲイフ。或ハヱモイハレヌ身ノハタラキヲナシ
テユク。コレヲ見ニ出ル婦女ノタグヒ。誠ニ餘念ナク打ワ
ラヒ。アノ夜叉ヲ扮セシハ何某ナルゾ。醜女ヲ扮セラレシ
ハ誰ドノナルゾナド云テ。イミシキヿニ思ヘリ。冷眼ニテ
コレヲミレバ。ソノマヽナル乞食ト云ベシ。京モ田舎モ一
同ニ。世渡カラシト云フ時節ニハ。乞食ノ状窮乏ノ相子ガ
ハシキコトニアラズ。又世ニイフ開帳萬日及ビアヤツリ
カブキノ芝居ナドニ。ノボリヲ進物トス。一開帳一芝居ニ

十数本タツルモアリ。堯舜ノ御代トモ云ベキ只今ノ
御時ニハ。端午ノ外ニハ幟ハイラザルモノニテアルベシ。
サレドグドヽ今様ノ事ヲ云ハ愚カナル尤ノクリコトニ
ヤアラン。

○藤紙ハ舊作ノ詩文ヲカキ新作ニテモ人ト贈答唱和ス
ルニアラザルハ。書テモ苦シカラズ。贈答唱和ノ作ヲ藤紙
ニカヽバ。全幅ノ紙ニ地ヲシテ書ベシ。生紙ハ唐土ニテ凶
礼ニ用ユ。韓文公生紙ニ舊作ヲ書テ人ニ見セラルヽニ其
無礼ヲイヽ譯セラレシ書牘アリ。吾國ニテトウシヲ公ノ
コト式正ノコト要用ノコトニ用ヒズ。タヾ詩文ナドヲ書

ニ用ユ。ソノ詩文唐土ニテ生紙ヲ用ヒザレバ。生紙ハ決メ
用ユマジキコトゾ。生帋ノシカモ片紙ニ壽詩賀文ナドヲ
書コト。マスヽ僻事ナルベシ。凡ソ世人何程ナレ親キ友ナ
ルトモ婚嫁ソノ外式正ノ書状ハ奉書ニテモ杉原ニテモ
全紙ニタテ文ニテカクベシ。遠境ヘ遣スニハ。横折ニシテ書ド
モ全紙ヲ用ユ。片紙ニハカヽズ。シカルニ詩文ハ千秋ノ業
不朽ノ盛事ナドヽ云輩。生紙ノシカモ片紙ヲ用ユルハ僻
事ニアラズヤ。帛ハ一匹半匹ノ帛ニ絶句ナド書アハサル
ルモノニテナシ。タチテ用ルモヒガ事ニアラズ。紙ハ決メ
全紙ヲ用フベシ。サレバトテ全幅ノ藤紙ヲ常ニ用ヒバ。事

仰山ニシテ。シカモ我詩文ワガ書字ヲ自賛スルノ嫌アリ。
吾國ノ紙ヲ用ユベシ。況シヤ吾國ノ紙。萬國ニスグレテ上品ナルヲヤ。コレヲステテ、外國ノ紙ヲ用ユルハ決メヒガコトヽ云ベシ。

○寧王ハ唐ノ睿宗ノ嫡子ニテ。玄宗ノ兄ゾ。天下ハ固ヨリ寧王ノ天下タリ。寧王泰伯ノ風ヲ高クシテ。天下ヲ玄宗ニ授ケタマフ。コノ故ニ玄宗寧王ニ於ル尊敬親愛ヲキハメラル。玄宗自筆ノ書ヲ寧王ニ奉ラル、ニ。吾國ノ紙ヲ以テカキタマフト云コトアリ。人ノシリタルヿゾ。吾國ノ雅人ハ。家鶏野鶩ノ謗ヲ免カレズ。

○詩ヲ書ニハ。上品ノ奉書ニ布目ヲ打テ。紙ノ四周ニ二三分ホド金ヲウツテ用ユ。甚宜シ。上品ノ美濃紙ニ雲母ヲヒキタルモヨシ。價ノ貴キ品ヲイハヾ。貫之𪜈行成紙最ヨロシ。北地ノ五色鳥子五色奉書ナド。精妙甚シ。然レドモコレハ進奉ノ外ニハ。人間ヘ落ズ。金銭ヲ以テ得ベキニアラズ。大鷹中鷹ナドハ。モトハ旦紙ト云テ。貴賤ニ通ノ用ユ。今ハオホクハ貴者ノ料トナル。詩ヲカクニハ。行成ヨリ貫之マスヽ宜シ。コノ二品ハ價貴クメ。貧儒ノ常用スベキモノニ非ズ。奉書ニ布目ヲ打タル。美濃ガミニ雲母引タルナドヲ常用スベシ。西ノ内ト云紙アリ。コレヲ水打ニスルカ。又

ハ雲母引タルヲ用レバ。コレ亦清雅甚シ。

○人ニ詩文ナド乞フハ帛ヲ用フベシ。寸尺ニヨリ毋貫之行成ノ紙ヲ用ルヨリ。費ヲ省クコトアリ。ヨシソレハトモアレ。人ニ求ルニハ必ズ帛ヲ用ユベシ。コレハ甚譯アルヿヅ。大旨ヲイハバ。子孫ヲシテ祖先ニ負カザラシムルニアリ。

○聖人ノ履世々ニ傳テ天子ノ重寶トセラル。西晋ノ時焼失セシヲ遺恨トセリ。魏徴ガ笏スラ。後世コレヲ寶トス。物ノ重キニアラズ。物ソノ人ヲ以テ重ゼラル。凡ソ才徳アル人ハ。書捨タル反古紙モ。人コレヲ重寶ス。ソレ謙遜ハ人ノ美徳ゾ。才徳アル者トイヘ氏。才徳ヲ以テ自霧スベカラズ。

荘子雜篇庚桑楚云今吾日計之而不足歳計之而有餘

況ヤコレナキモノヲヤ。帛ヲ以テワガ詩文ヲ書スルハ。人者修ヲ好ムルニアラズ。才藝ヲ自重スルニアラズ。本人ヨリイハバ謙遜ノ義ナルゾ。然レバ人ニ求ルニハ礼ニ稱フ。自ラ書スルモ礼ニ稱フ。自他トモニ帛ヲ用ユルガ宜シケレドモ。窮儒貧生力ノ辦ジエラレザルモノハ。奉書美濃西ノ内ナドヲ用ユベシ。

○日ニ計テ足ラズ。年ニカゾヘテ餘リアリト云語。一利ヲヨコスハ一害ヲヤムルニシカズト云語。トモニ唐土ニテ名高キ語ナルゾ。

○水滸傳七十回。施耐庵作ル。羅貫中五十回ヲ續ナシ。合テ

百二十回トナス。世人ノ知ル所ゾ。ソノ外ニ水滸傳後編ト云書二種アリ。一種ハ、マコトニ後編ゾ。花榮ガ子美童ニノ善射ス。朱武呉用ガカハリヲナシ。樊瑞公孫勝ガ代リヲナス。欒廷玉扈成トモニ山泊ニ與ス。阮小七山泊ノ遺跡ニテ人ヲ殺シタルヲ起本トシテ。四十回アリ。一種ハ山泊ノ人ノ中ニタヾ戴宗公孫勝二人ヲ出ス。ソノ外ノ者ヲ書セズ。右二人モ程ナク死ス。死後ヲ起本トシテ湖中ノ大盗楊太ガコトヲ記ス。楊太ヲ宋江ガ再来トシ。王摩ヲ盧俊義ガ再来トス。ソノ餘ノ者ドモ、ミナ〱後身アリ。岳王収漠ヲオハリトス。楊太ガコトハ。宋史通鑑ナトニモ詳ニ載ス。二十

西渓叢語曰劉向別録云讎校書一人持本一人讀對若怨家故曰讎書

萬人ヲアツノ猛威ヲフルヒシモノゾ。

○人品ヨロシク。學業モ老テマス〱勤ノ。勿論其父ノ功業ヲ潤色ノ。自己ノ異論ヲ立テ、人ヲ驚カスコヲナサズ。自然ニ人敬服ノ。譽望日ニ盛ニナル。東涯先生ノ如キハ。庶幾スト云べシ。

○貝原益軒先生モ醇儒ト云べシ。且有益ノ人ゾ。

○予ガ義祖父伊藤坦菴先生。海内ニ名高シ。訓點ニ心ヲ用ヒラレシコトモ。典籍校讎ノ勤ノ。老テマス〱怠ラレザリシコトモ。年古キ人ハ。今ニ言テヤマズ。義祖ノ手澤残レル書籍ドモ。正シキ誤字ヲ改メラレシモ。決斷ノ語オバ下サレ

ズ。其字疑作某或某疑某ト書オカル。人ノ説ヲ載セラル、
ニハ。タトヒ卑賤ノ者。末輩ノ言トイヘ𪜈。必ズソノ人ノ名
ヲ標セラル。カリニモ掠美ノヿナシ。九ツ夏五郎公ノ戒ヲ。
露違ハズ守ラレシヿ。義祖ノ上ヘ出ルハアルマジ。
○義祖母ハ。官醫内田君ノ女ニテ。義祖父ヘ嫁セラル。ソノ
衣服ノ色數ヲ。祖父ノ書置レシ一冊アリ。ハレ着ト云モノ
タヾ十二アリ。祖父ノ高祿モソノ初年ハ多財ニアリシモ。
世人ノ知ルトコロ。内田君ノコトハ。尚更云ニ及バズ。ソノ
資裝右ノ通リニアリシゾ。右十二ノ中ニ。地赤地白地黒石
疊ノ小袖鱗形ノ小袖地無ノ小袖ナドアリ。石疊ハ黒地ニ
金ノ石疊鱗形ハ黒地ニ金ノ鱗形ヲヒシトオキタルモノ
ゾ。石疊鱗ガタハ。ソノ時節或正ノ衣服ト見ヘタリ。
○口ニ風雅ノ事ヲイハズ。隨分世俗ニ同クスルヲ主トシ
テ。身ニ行ハレシ慶聊ノ私ナク。真方正真風雅ト云ハ。予ガ
先人ナルベシ。文章ノ雄大議論ノ宏壯ナルヿハ。世人ノシ
レルトコロナレバ云ニ及バス。其父與左衛門君ハ。壯ニシ
テ姫路ニ仕フ。シバ〱功勞アリ。ノチ致仕ス。先人ヲシテイ
ヂヽ伊藤氏ヲ嗣シム。享保十八年没セラル。年八十九トイ
フ。
○外祖母ハ生質慈愛深ク。人ヲミルヿ傷クガ如シトイフ

語ニ稱ヒタル人ニテアリシ。予屢郷里ニ遊ビ。叔父ノ家ニ半年百日モ逗留ス。或ハ聊ノ風邪痞積ナドニ悩メルトキハ。外祖母憂色面ニ見レ。ホトンド寢食ヲ廢セラル丶ニ至ル。予スデニ年十五六ニ及ベドモコレヲ勞撫シタマフヿ。二三歳ノ小兒ノ如シ。スベテ諸孫ノ愛聊ノ輕重モナシ。婢僕ノ類ニ至ルマデ。憐愍深ク。ヨロヅノヿ慈愛ニスギテ。時ニヨリ事ニヨリテハ。サシツカヘヲナスニ至ルホドニテアリシ。予アルトキ曉ヲ侵シテ門外ヘ出テ馬ヲ調ス。馬カケ出シテ落馬ス。手綱ニ足纏ヒテ。二三間ヒキヅラル。コノ時スデニ内外ヨリ人アマタ集リ。馬ヲ止〆。予ヲ扶ケ起シ

テ内ヘ入ル。痛ミツヨケレ氏。祖母ノ驚憂セラレンヿヲ氣遣ヒ。早速ニ祖母ノ部屋ヘユクニ。サシテ驚ケル氣色ナシ。予ヲミテ問テノ玉フ。落馬アリシトカヤ。ケガハナカリシヤ。痛ミハ強カラザルヤ。予詭答曰。ケガハ仕ラズ。痛ミモ何ホドノコトニテモナシトイフ。祖母ノ曰。ソレハ仕合ナルゾト。ソノ夜又祖母ノ前ヘイヅ。問テノ玉ハク。痛ハイカガナルヤ。予ガ曰。モハヤヨロシク御坐アリトトハ云ドモ。イマダ歩行常ノトホリニナカリシハ。目ノ前ニテ見タマフコトナレ氏。翌日ハモハヤ痛ミヲタツ子ラレズ。二三日スギテ又門外ニ出テ馬ヲ調ス。五六日過テ遠乘ニ出ヅ。ケ

ガアルナトノ挨拶ナシ。

○先妣一生ノ行事ヲ概論セバ所謂善ニ伐ルコトナク労ヲ施ニスルヿナキノ二語ハ穏ニコレヲ行ヒ得ラレタリ。先妣ノゴトキハ斷然トシテ女中ノ顔子トハ云ベシ。一生陰徳ヲナシ。一生人ノカゲ沙汰ヲセラレズ。人ノワロキヿヲキラハレシナド中々絢ガ筆先ニ述盡サル丶コトニアラザレドカノ善ニ伐ラズ労ヲ施ニスルヿナキノ人ガラユヘ。女中ノ顔子トモ云ベキ徳行アリナガラ閭里ノ人モ得テ稱スルコトナシ。一生辛苦盡瘁セラレ。僅ニ下壽ヲ得テ没セラル先妣姓ハ河村氏。明石ノ故ノ司謁。表號了翁君ノ長女ニテ故ノ従政半右衛門君ノ姉。今ノ司謁蔵人ノ伯母ト云。了翁君本姓ハ佐々木氏。其君ノ命ヲ以テ河村氏ヲ嗣ク。ソノ姪佐々木文頤ハ攝津ノ小野原邑ニ住ス。

○伯母守節四十餘年。ヨク家政ヲ持チ遺孤ヲ保育セラル。コレ即チ君履兄ゾ。君履生長シヨク先業ヲ守リ。僮僕ヲ課シ稼穡ヲツトメシム。君履人タル。ヨク孝ニシテ書ヲ嗜ムノ外嗜欲スクナク。恬淡ニシテ聞達ヲモトメラレズ宛然トシ陶家ノ風アリ。ソノ徳自然ト一郷ノ人ヲ化シ。智愚老弱倶ニコレヲ敬愛ス。予若キトキ屢ユキテ止宿ス中谷忠藏ナル人ト三人談話シ雞鳴ニ至リシコトアマタ丶ビ。遺世忘

機ト云ベシ。予ガ足疾ノ後モユキシニ君履及ビ二三ノ故舊ト尾上ニ遊ブ。從遊ノ人甚オホシ。幕ヲ數ケ所ニ打ヲキテ各ソノ類ヲ以テ集ル。君履予故忠藏ノ姪其。ソノ餘二三ノ故舊ヲ一幕トス。ソノ餘或ハ諧歌。或ハ棋局或ハ絃歌。各ソノ好ニシタガフ。馬ヲ引来テ調スルアリ。角カトルアリ。數十丁ノ松林。白砂銀ノ如シ。厨膳豊充ス。ソノ日シモ春暉明麗。花香鳥聲モ一入ナルニ。各相忘テ相樂ム。歸路ニハ又大勢一ツニ合シ。予ガ筍輿ヲ圍テ歌詠シテ歸ル。真ニ一日ノ神僊ト云ベシ。今日コレヲ思ヘバ。恍トシテ夢境ノ如シ。

○人鳥獸ノ語ニ通セズ。鳥獸人ノ語ニ通セズ。鳥獸ノ語モソノ類ドシキカバ。定テワケアルベシト云人アリ。理ハサモアルベシ。サレドソノ實ハ全ク然ラズ。田文カ客ノ鷄ナヒテ。秦關ヒラケ。危難ヲ免カル。スデニ徴トスベシ。市町ニテ童子ドモアツマリテ犬ヲ喚ニ。或ハソノ毛色ヲ以テス。或ハ人名ヲ以テス。或ハサマ〴〵ノ異名ヲ以テス。聲ヲキヽシリテ走リ来ル。予ガ舅氏ノツカハレシ小竪。後園ニテモズヲオトス。囮ノ頭ヲトラヘ。ヒタトフレドモナカズ。カノ竪モズノ鳴聲ヲマネテ。ギヽト鳴キカタヘニ隱ル。彼聲ヲキヽシヨリ。喬樹上ニ在シモズ。囮ヲミツケ飛来ハゴニツク。先年京師ニテ。鴉ノマ子セシ乞食アリ。一度ナケバ多ノ鴉

羣リ集ル。コレ等ヲミレバガノ類ノ語ニワケナキヿ知ベシ。動トイヘバ馬止ル。止ト云バ馬ユク。馬ハ耳ノ獣ト云テ。昔ヨリノデタキモノニスレドモ何ゾソノ不文ナルヤ。

○熊坂ノ謡ニ。ヂウブクナラネバ申ストイフ語アリ。往来道トオキ所ニアラズタヾチカク。アレニ見ヘタル松林ノ中ニアルト云ニテ。ヨク聞ユ。アラシヤウヤヒカシト云ヿ。色々ニ説アリ。ミナ誤レリ。アラシヤウハ源氏物語ニアリ。アラシハ非ノ字ゾ。ヤウヤヒカシハ。好引去ノ字ゾ。蓋シヌスミモ命アリテコソ。一童子ニノ。強力ノ者數人ヲキリ殺ス。凡人ナラジ。ソレニ敵セントスルハワガ非ゾ。ハヤク引

五車韻瑞引詩話曰李太白風神超邁少陵落月満屋梁之句為太白詩傳神

夢李白　杜甫

死別已吞声　生別常惻惻
江南瘴癘地　逐客無消息
故人入我夢　明我長相憶
恐非平生魂　路遠不可測
魂来楓林青　魂返関塞黒
君今在羅網　何以有羽翼
落月満屋梁　猶疑照顔色
詩話云白風神超邁此詩傳其神也
水深波浪濶　無使蛟龍得

去ルベシト云ニテ。意義明白ナルゾ。右アラシハ非字ニテ。一字一句ノ法。ヤウヤヒカシハ。好引去ニテ。三字一句ノ法。コレモト唐土ノ文法ゾ。吏部ガ日記ニ。私宅ヘヨリテ史記ヲ讀ノ語アリ。仕官ノ婦人タヾサカニ宿オリシテ無點ノ史記ヲナクサミニ讀ツノオカヲモフベシ。須磨ノ巻ニ落月屋梁ノ句ヲ暗用スルナドハカノ人ニシテハモノヽカズナラズ。

○夕顔ノ謡ニ。夕顔ノ後世ヲ經ヨミテ弔フト云ニ。月見ガテラニアカシツヽト云語アリ。シカレバ夕顔ノ菩提ノタメニ終夜誦經スルニテハナク。月ヲミルツイデニ誦經ス

清夜録范文正公鎮銭塘兵官皆被薦独巡検蘇麟不見録乃献詩云云公即薦之
右五月廿六日録

ルナルベシ。謡曲ノ是非ハ予ガ論ズル所ニアラズ。タヾ心ヲツケテセザレバ。カクノ如キアヤマリアルノ證ニ云ノミ。今ノ世ノ詩文大形タ顔ノ謡ニ同ジ。

○井筒ノウタヒニ。此婦魄霊ノスガタト云語アリ。婦ハ當ニ夫ニ作ルベシ。コレハ作者ノ誤リタルニハアラズ。傳寫ノ誤リタルナルベシ。六歌仙ノ評語ヲ以テ作リタルモノソ。

○芭蕉ノ謡ニアル。近水樓臺先得月。向陽花木易為春ハ。宋人蘇麟ガ作ル所ゾ。清夜録ニ出ヅ。

○承意希風ト云コト。貴賤共ニ大害ト云ベシ。隋ノ文帝煬帝ノ際ヒトシホ多シ。予通鑑ニ於テ。文帝煬帝ノ評ニ。兇哭ノ字。一時ニ二十八連下ス。其外梁ノ元帝蕭繹隋ノ煬帝楊廣ニ人ハ。別ニ凶悪人ト云目ヲ立タリ。宋ノ明帝齊ノ明帝ナド親族ヲ殺スヿ蚤蚊ヲ殺スニ同ジ。金ノ煕宗ハ親王諸王ヲ。一時ニ七十餘人ヲ殺ス。コレ等ミナ承意希風ヨリ生ズ。凡ソ歴代ノ帝族諸功臣ナドノ寃死スルハ。ミナ承意希風ニヨル。人ヲアカラサマニワロク云ハ。内曺ヲミスカサレ子バイハレヌモノ。擁蔽ノ害ト軽重ナシ。凡ソ弊竇ハ包黄河児青天ニテモニテアルベシ。

○人ノコトバニ従ヒ。人ノ説ヲ是トスレバ。人我ヲヨロコブ。人ノコトバニ逆ヒ。人ノ説ヲ非トスレバ。人我ヲイカル

コレ吾國モ唐土モ古今一定ノ通理ゾ。然レドモソノ中ニ鬼哭ノ一事アリ。曰予ハ妻妾ヲタクハヘジ。曰イマダ老衰ニ及バネドモ。家督ヲユヅリテ隱居スベシ。曰役義ヲ辭退スベシ。曰妻妾ヲ逐ベシト。コレラノヿヲ相談セラレタルトキ。ソノ言葉ニ逆ヒ。ソノ説ヲ非トスレバ。果シテカレガ怒リヲ發スベシ。當坐ニ怒リヲ發ストモ。ソノコトバニ逆ヒ。ソノ説ヲ非トスレバ。行ス工永ク我ヲ親愛ス。其コトバニ從ヒ。ソノ説ヲ是トスレバ。信友トモ知己トモ云。然レドモイフトモナシニ我ヲ疎遠ニス。是鬼哭ノ境ト云ベシ。予衰病ノ死期既ニ至ル。世ニ云イニガケノ駄賃ナレバ。人ノ惡ヲ顧ズシテ。正直ニコレヲ論ズ。予死後ニ此書萬一世ニ殘ラバ。ミルモノ將云ン。彼好テ慘刻ノ論ヲナス。ムベ厄窮シテ死セシコトヲト。世ニ云道具ヲトシニテ謗ルベシ。嗚呼予一生ノ精力。半ハ尚書論語通鑑史記ニアリ。コレ等ノヿハ毀譽トモニ心頭ニアヅカルヿナシ。

○嫉妬媢ノ三字。倶ニ女ニ从フ。然レドモ婦人ノ妬ムハ。男子ノ最ヨク妬ニシカズ。婦人ノ妬ハ一ツ。男子ノ妬ハ名目オホシ。才ヲ妬ム。寵ヲ妬ム。勢ヲ妬ム。己ニ賢レル者ヲ妬ム。己ニ等キモノヲ妬ム。己名ヲナサント欲シテ。人ノマヅ名ヲナサンヿヲネタム。己名ヲナスコトアタハズシテ。人ノ名

ヲ成コトヲ妬ム。唐宣宗ハ明主ナレドモ。太子ヲタテズ。太子ノコトヲ云人ハ。必ズ責罰ヲ加ヘラル。太子ヲ立ラレタラバ。ソノ身ノ威光ウスラガンカトヲソレラレシ。宋太宗モシカリ。然レドモコレハ臣下ノ言ニヨリテ。即時ニサトラレシ。コノ類甚多シ。戯ニコレヲイハバ。今日ニテハ。嫉妬媢ノ字ハ。甥舅ノ字ト同ク。男ニ从カ。男ノ上ニ加ルカニテ有べし。

○奉公モセズ。世事モナク。年壮ニ。財豊ニ。タダ心志ヲガク業ノ一路ニ専ニスル人ハ。大順ノ境ト云べし。大順ノ境ニ居テ。人品ヨロシク才智アル人ハ。真ニ順中ノ順ト云べし。左様ナル人アラバ。海内ノ誉望ハ。自然トソノ手ヘ入べし。

他人サヘサヲモヘバ。本人ハナヲサラ能シルべし。然ルニイロ〱新奇ノ営搆ヲナセル人アラバ。ソノ期スル所世上一般ノ小利小名聞ニ非ズ。蓺苑ニ一鳴驚人ノ手段アリトシルべし。儒者タル者。ソノ本業ヲモツテ。一鳴驚人ノ謀ヲナスゾシルべカラズト云ドモ。白璧ノ微瑕ナキニハアラズ。予ガ如キハ。貧ニシテ且老衰シ。孑然タル一病身。タダ主恩ノ辱ニ浴シ。飢寒ヲ免カルヽカラハ。素餐尸祿ハスマジキト思フバカリ。所謂未死一日。須立一日規摸トイヽケル義ヲ庶幾スルノミ。

○油小路五條アタリ。何某ノ町ノ年寄。無我ニテ才発モノ

ニテアリシ。ソレ世ニ云モノイマヒノ癖アレ𪜈。深クオシカクシテ居タリ。ソノ町ノカミユヒ死ス。町内ノ人。ソノ寡婦ト。ソノ弟子ト夫婦ニシ。跡ヤクヲ云ツケ玉ヘト。内々ニテ年寄ニタノム。ナルホド、云ナガラ。トカクシテ延引ス。カノ弟子一奇計ヲ工夫シ。首尾ヨクアト役ヲツトム。ケダシカノトシヨリ。卅年ヨリ毛髪ウスク。老境ヘ至レバ。アカハゲニ成テ。両鬢ハヅカニ残ル。髪月代ヲスルニチリトリヲ持タルモヲコガマシ。髪ハトクヨリハヤク。結タツルヿニテゾ有ケル。時ニ彼髪結。他ノ家ニテソリタル毛ヲ。ワガ持タル髪結箱ニ入ヲキ。月代ヲ剃トキ。カノヒカヽスベヽトシタル頭ヲ。丁寧ニ剃刀ニテナデマワシ。タクハヘモチタルソリ毛ヲソヽシツヽ、剃刀ニツケ。チリトリヘヲトス。カクスルコト二三度ニシテ。月代ヲソリシマヒ。サテ髪ヲ結ニ。カミヲ一遍トキ。コレモタクハヘ持タルヌケ髪ヲソヽシヒキマロノ。カタワキニヲキタルチリトリヘヲトシ。只今櫛ニトリマキタルヲステタル體ヲナス。髪ヲユヒタル後カミワゲニテ。両鬢ツトナド。イクタビモナデツケ良久クテマドリテ結シマ。フカクスルヿ三四度ニ及ビケレバ。何ノサヽハリモナク。ソノ町ノアトヤクニアリツキケルトゾ。

○史記季歴家督ノ處ニ。皆賢婦人ノ四字ヲ挿入ス。先着ニ

テ筆力萬鈞ゾ。両軍闘於究中心得邀ヘル人多シ。鄭袖日夜言懐王曰。日夜ト云義知ザル人アリ。今年祖龍死ヲ。今年ハ明年ノ誤ナラントニハ甚ダ笑フベシ。封禅書ニ孝景即位十六年郅都ガ傳ニ。以郎事孝文帝。右倶ニ意義甚深シ。班史ニ單于ノ鼻ヲ射ルノ句モ意義深シ。妙ニ史記ノ法ヲ得タリ。右ノ類世人往々氣付ズシテスゴス。中庸ノ民ヲ子トスルト云コモ民ヲ子トスルトハ。イカヾスルコナルト問タラバ茫然トシテ答ルコ能ハザル人モ多カルベシ。班史ハ予未許セズ。史記ハ全部ヲ評シ。又史記律ヲ撰ストイフ。

○鶴林玉露ニ。山居ノ幽趣ヲイフタルニ。只二時バカリニ。二十八種ノ所行アリ。讀書テナラヒ詩作ナドモソノ内ニコモル。ソノイソガシサ云ハカリナシ。輕薄笑ベシ。

○岐岨ノ小野ノ瀑布ハ箕尾ニ伯仲スベシ。タヾソノ掛リドコロ路バタニテ。甚アサマニ覚ユ。キヽシラズシテ。空クユキスグル者多シ。タヾ玄旨君稱美セラル。貝原氏モイヒ及ベリ。北地朝倉氏城跡ノ近邊ニアル瀑布。但馬ノ八端瀑布ナドハキヽツタヘタル所。布引ト伯仲スベシ。比良ノ夕キハ甚ナガケレドモ。ハバトモシ。笠置ノ瀑布ハ百五十丈アルト云。秦孝嗣見ニ一ヽカリシ。段ナルモノニテ。直下スルニテハナシトイフ。

○予先年五月中旬ニ。北地ヲ出テ。關東ニ赴ク。此方ニテ美濃。アナタニテ上野ノ地。トモニ麦スデニ熟ス。中ニハサヽリタル。信濃地ノ麦ハ。穂ハ出ナガライマダ熟セズ。殊更沓掛追分軽井澤ノ邊ハ。麦長サハヅカニ數寸。イマダ穂ニイデズ。コノ三驛ハ。トモニ浅間嶽ノ下趾ニアリ。信濃ハ海内ニテ。地形モツトモ高シ。此三エキノ地ハ。信濃中ニテ地形又最タカシト。貝原氏云。實サモアルベシ。予カル井サハニシユクス。大ナル蕪青根ヲ羹ニシテ出ス。味甚ヨロシ。予問テ曰。コレハナニ菜ト云ヤ。曰イヤ只ノカブラナニテソロ。イツマキタルヤ。去年七月ニマキソロ。冬ノ中ハ根フトリ

中サズ。春三月ゴロヨリ根フトリツロ。雪ハナニホド積レルヤ。大雪ハ三尺ニ及ベドモ。先ハ二尺計リト。北地ハ雪フカケレ氏。花モ菜大根ノ類モ。上方トサノミ遲速ナシ。信濃雪浅ケレ氏。ソノ寒サ餘國ニ勝レタルコト推テシルベシ。翌年六月京師ヘ歸ル。又軽井澤ニ宿ス。笛吹嶺ヲ踰ルニアメ降イヅ。予轎中ニテ。ハタギノ上ニ袷ヲ着シ。ヒトヘ羽織ナヲソノ上ニ。木綿ノ長キ合羽ヲ着ス。驛ニ投メ座敷ヘトホレバ。座敷ニ地爐アリ。火盆ヲモチイツ。予ガ曰。炎暑中ツノ類ノモノ何ニカセン。地爐ノ火モトリノケ。火盆モ却ケ去ルベシ。婢女笑テ曰。コノ所ハ雨降レハ。夏トモイワズサ

ムサ強シ。ヒラニサシ置セタマヘト云ヲ。タツテ却ケサラシム。カクテ湯浴シ飯ヲ食ス。アメマス〻シメヤカニフル。ヤヽ冷氣ヲ覺フ。袷衣ヲワタ入ニシカユ。尚冷ヲ覺フ人ヲ喚テ火盆ヲトリヨス。夜ニ入テ冷氣ハナハダシ。地爐ニスミ火ヲ入シム。前ニ出シ者。火ヲモチ来テ曰サ申ツルコゾ思シラセ玉ヒシヤト云。曉近クメアメハレ星出ヅ。袷ノハダギノ上ニ綿入ニツ。袷ハヲリニテ驛ヲ出ヅ。轎中ニテキケバ。雨ナヲ少シヅヽフル。淺間嶽ニ縁ナシ。去夏ハ大霧空濛中ニ通ル。コノ度モ亦雨中ニ過ト。遺恨ニ思ヒセン方ナシ。轎夫同士語ヲ　キケバ。今日ハ好天氣ゾ幸ト云ベシト。

予コレヲ恠ム。轎中ヨリ問テ曰。今正ニ雨フル。何トテ晴天ト云ヤ。轎夫ガ曰。快晴ニテ一天ニ雲ハゴザナシ。今フルハ露ニテ候ト云ガ。ゴラヲ立出テミレバ實ニ然リシ。バシアリテ。日東ニ升ル。金光燦爛トメアサマノダケヲ照ス。白雲山[illegible]

○妙義山ノ[illegible]

妙義ニ似タル山ハ。唐土ニモナシ。海雲和尚ノ詰ヲキケバ。ソノ地ハ熱閙ノ俗地ナルヨシ。

妙義山ハ上野國ニアリ岩山ニテ峯ミスルドニトカリテ品ニトシ鋒ヲノタテタルカコトク樹木ナク唯画ニアルモロコシノ山ニ似タリ東方厩橋惣社ノ辺ヨリ此山ヲ見レハ峯チカキ山ニ真丸ナル穴アリ月輪ヲ見ルカコトシアナタノ雲行止ク見ユルナリ土人云百合若大臣ノ射抜タル箭ノ跡ナリト云リ山ノフモト安中松井田ヨリミレハ此穴ナシ　里人譚　六月廿日

ムサ強シ。ヒラニサシ置セタヽヘト云ヲ。タツテ却ケサラシム。カクテ湯浴シ飯ヲ食スアメマス〻シメヤヤニフル。ヤヽ冷氣ヲ覺フ。袷衣ヲワタ入ニシカユ。尚冷ヲ覺フ人ヲ喚テ火盆ヲトリヨス。夜ニ入テ冷氣ハナハダシ。地爐ニスミ火ヲ入シム。前ニ出シ者火ヲモチ来テ曰サ申ツルヿヅ。思シラセ玉ヒシヤト云。曉近クメアメハハレ星出ヅ。袷ノハダギノ上ニ綿入ニツ。袷ハヲリニテ驛ヲ出ヅ。轎中ニテキケバ。雨ナヲ少シヅヽフル。浅間嶽ニ縁ナシ。去夏ハ大霧空濛中ニ通ル。コノ度モ亦雨中ニ過ト。遺恨ニ思ヒセン方ナシ。轎夫同士語ヲキケバ。今日ハ好天氣ヅ幸ト云ベシト。予コレヲ怪ム。轎中ヨリ問テ曰。今正ニ雨フル。何トテ晴天ト云ヤ。轎夫ガ曰。快晴ニテ一天ニ雲ハゴザナシ。今フルハ露ニテ候ト云。ガゴヲ立出テミレバ實ニ然リ。シバシアリテ。日東ニ升ル。金光燦爛トメアサマノダケヲ照ス。白雲山ヲマトフテ湧上ルヿ。宛モコレキヨリ湯氣ノ立ガ如シ。コレ雲ニテハナシ。所謂浅間ノケフリニテ。遠望スレバ只一縷ノ烟ヲ見ノミ。此邊ハ實ニ別世界ト云ベシ。

○妙義山ハ。奇幻ハ實ニ無二ト云ベシ。名山記ヲ詳閲スルニ。妙義ニ似タル山ハ。唐土ニモナシ。海雲和尚ノ話ヲキケバ。ソノ地ハ熱鬧ノ俗地ナルヨシ。

○寝覚ノ床ハ聞シニ劣レリ。サレテ奇トスルニ足ズ。

○観音坂ハジツニ奇景ト云ベシ。唐メカス人ニ見セタクヲモフ。

○加納ニ宿スル日ハ。暑熱ハナハダシ。暑衣ニテ轎中ニ在テ頭痛ス。早ク投宿メ服薬セバヤト思ニ。日暮タリ。宿セシ家殊ニイブセシ。床ノネダハ竹ニテカキテ。踏ニ従テユルギクボミテ。遂ニ燈ヲフミカヘシテ滅ヌ。急ニ人ヲ喚テ燈ヲトラシム。家内ニハ八十有餘ノ翁姥二人アリ。六十バカリノ老嫗ヲ使令トスル體ニミユ。飯ヲ食スルニ。汁器ノフタヲトレバ。空ヨリ羽アルモノ。飛テ汁器ノ内ヘイリフタノク。螻蟈ニテゾ有ケル。天井ハ茅ニテ張テ半ハ朽タレバ。有ドモ無ガ如シ。老翁出テモノガタリテ曰。コレハ宿ラセタテマツル所ニハ候ハズ。御國ガヱスデニ近付。市井モ甚事多シ。御宿仕ルベキモノモ。コレニヨリテ仕ラザルモノ多シ。日モ高ク候ハド。然ルベキ所モ候ヒナシ。御久暮近ク来セツレバ。然ベキ所ハフサガリヌルユヘ。ソノ下知仕ルモノ申ツケ。迎ヘ奉テ候。若キオノコモ候ハデ。一入何事モコトユカズ。一夜ナレドモサゾイブセクワタラセタマフベシ。アヤシノ巡禮回國ナド留メ申ストコロニ御宿仕リ。恐入ソロト云。イト實ヤカニ恐レタル体ニテアリ。アハレニ思ヒケ

レバアシクモイラヘズ。予ヨリ却テイヽ慰メテヲキタリ。同僚三四人關ケ原マテ同道ス。或ハミヅカラ来リ。或ハ人ヲコセテ。互ニソノ宿ノイブセサヲイヽ。人ノ宿リハイカガト問尋ヌ。予中暑ノキミヲ覺ヘシニ。コノ夜ノ煩熱不寐ニ益不快ヲ覺フ。

○關ケ原ニテ同僚ト別レ。コレヨリ予バカリ京師ニ歸ル。コノ日午バカリニ柏原ニ宿ス。先達テ人ヲ走ラセテ宿ヲトラシム。ソノ者ニ命メ曰。予昨日ヨリ中暑ス。ヨリテ今日ハ日高ケレ𪜈。柏原ニ宿スベシ。一夜ノヿナレ𪜈。ヨロシキ旅宿ヲ擇ベシト。藥ト茶トヲイダシ。コレニ與テ曰。コノ二色トモニ先達テ煎ジヲクベシ。湯浴モ二度許リセンズルゾ。コノ旨イヽツクベシト。スデニメ宿ニ投ズ。居宅スコブル宏麗。厠殊ニ淨ク。掃除メ畳席ヲシキタリ。座敷ノ向ニ庭アリ。樹竹陰清ク。庭スコムル廣クシテ遠山ヲ眺望ス。妻トヲボシキモノ。年四十餘ニミユ。十歳バカリノ少女ト。茶タバコナド持イデヽ曰。御藥モ御湯モ宜ク候ト云。湯殿ヘ入バ。コレモ淨ク麗シ。浴後浴衣ニテ涼ヲ納テ藥ヲ用ユ。小キ磁器ノ甚麗ニテアリシ。飲ヿ二三度シテ。心地冷ク。病頗ルイユ。日ハイマダ八ツ半頃ト覚ユ。晩飯ヲスヽム。予ガ曰。イマダ食ヲ欲セズ。奴僕マヅ食スベシ。予ハ一睡ヲ欲ス。緞子

縁打タル新シキゴザヲ敷蚊帳ヲツリテ予ヲ臥シム。夕陽ニ及テ。睡リ覺テ茶ヲ乞フ。チヤ新タニ煎ジ。香味甚ヨロシ。予ガ携ヘシ品ニアラズ。飲コト一二盞。火伏シ痰シヅマリ。頭痛ヤミテ全ク快シ。コヽニ於テ食ヲ召ス。淨キ折敷ニ淨キ磁盌ヲナラベ。下飯ドモ淨ク調フ。食スミテ少時有テ燈ヲ點ジ後又湯浴ヲ勸ム。浴終テ後。屋縁ノ端ニシリカケテ涼ム。六月十九夜ノ月已ニサシ出テ。風露肌ヲ侵シテ。全ク暑氣ヲ忘ル。カクテ蚊帳ヘ入テ宿ス。五更ニ出立ス。門ヲ出ルニ臨ムテ。主夫婦カノ少女モ出テ予ヲ謝ス。茶ト菹トヲ僕ニ託テ。予ガ道中ノ料ニ持シム。僕ガ物語ヲキヽケバ。田作メ。

家窮乏ナラズ。シメジガ原ノサシモ艸ナルモノヲ鬻シ賣ル。家ニ使ハルヽ男女ノ僕十數人アリ。主夫婦慈善ナルモノニテ。所ニテモ長者ト呼ルヽ者ニテアリシトカヤ。ソノ時ノ旅食帳ナルモノニハ。ソノ主ノ名アルヲ。隨筆ノ冊子ニウツシヲカムト思テ因循セシ内。カノ帳ヲ失ヌ。残念ナルヿ甚シ。

孔雀樓筆記巻之二終

播磨　堀　榮吉
備前　高　潤　同校
平安　窪田　恭
姪　伊藤聖訓

孔雀樓筆記巻之三

越國文學播磨清絢　撰

○十餘年前正月三日ニ。北野ノ菅祠ヘ參詣ス。下ノ森ニテ。路ノ北手ニ世ニイフ人形芝居アリ。紙ニテハリタル一丈計ノ横額ヲ入口ニカケ。戯文會社ノ四大字ヲ書ス。予心ヲモヘラク。コレ彼輩ノ知所ニ非ズ。軽薄生ノ教タルナルベシ。明人ノ諸雜説ニ據レバ。戯文ハ豪奢子弟ノ俳優ノ直似シテツノワザスルヲイフナレバ。ソレヲ業トセル俳優ノ事ニハアラズ。人形芝居ニハ益〻都合セズ。軽薄生軽薄モヿタナレ得ズトイフベシ。同ク道ノ南手ニモアリ。額ハナ

シ。大ナル幟アリ。藍ヲ以テ唱曲者ノ名ヲ大書シ。右ノ上ニ關防印。左ノ下ニ白文朱文ノ二印ヲ押セリ。嗚呼。藝苑ノ悪風大ニ吹ヒロガレリト思テ歸シ。今日ニテハカノ弊風益〻盛ニシテ。颸トモ颸トモイフヘキ程ニナレリ。

○明石ハ旱ヲ憂ルノ地ナルユヘ。多ク早稲ヲウユ。維亨イフ。郷里モソノ通リナレ𪜈。早稲ヲウユルヿ能ハズ。ソノ故ハ邑村ミナ晩稲ヲウユ。今一人タチテ早稲ヲウユレバ衆禽ミナソノ所ニ萃テ啄ミツクス。邑村一同ニアラザレバ。早稲ヲウユルヿ能ズト。邑政ノ一事トテモ。紙上ノ空談ヲ以テナスベキモノナランヤ。ムベ。差役雇役ノ互ニ得失アリシコトヲ。

○予弱冠ノ頃。王元美ノ四部稿ヲ見タク思フ。書林ヲ募テ。重價ヲ出シ借ントイフ。ソレサヘナラズ。堅田房州コノ時イマダ江南ニアリ。一面識ナラ子𪜈試ニコレヲ借ル。即チ許容アリ。漢魏叢書ヲモ借ル。ソノ頃マデハ水滸傳モ本甚少シ。一日下村氏ニ識面シ。ソノ所持ノ本ヲ借テ三年ニスグ。此二事ハ書ヲ借ノ二奇トイフベシ。ソノ後北地一貴人ノ本。皆川伯恭ノ本。勝子雲ノ本ヲ得テ。ナヲコレヲ外府ニトルガゴトシ。予ガ千薄運萬薄運ナルニ。只ハ書籍ノ一事ニ於テハ。天幸有トイフベシ。

○吾國モ唐土モ上手ノ作リタル書ハ。何ヨリモマヅ心匠スグレタリ。寓言ノ書ハ。一入心匠都合セザレバ。コトバ巧ナルトモ見ルニタラズ。莊子ハイフマデモナシ。水滸傳ハ論ズルニタラザル書ナレドモ。心匠ハスグレタリ。吾國ノ寓言ノ書。予ガ見ル所ニテハ。源氏物語ヲ第一トスベシ。所謂カノ心匠甚スグル。夕顔ノ巻ニ源氏中将タリ。コノ中将意義甚深シ。モロ〳〵ノ官ノ中ニ。コノ時源氏中将ニテナケレバナラズ。初メ中将ニ任ゼラルヽ時。スデニ河原ノ院妖怪ノ一段ヲ伏ス。

○凡ソ古今妖怪ヲカキタルモ。イヽ傳ルモ。十ガ九ハ丑満

頃ヲ用ユ。カレコレノ中ニ雞ナク鴉ナク。ヿノ恠ニアヒシ人。後ニコレヲ聞人モトモニ曉ヲマチツクベシ。河原院ノ一段ハ亥ノ刻ニ怪出ツ。程ナクカノ怪フトキヘタリ。ヿノアタリニ隱レヲルヤ。スデニ立去シヤ知ベカラズ。怪出テ夕顔甍死ス。源氏ノ杖柱トタノミ玉フ惟光ハイマダ来ラズ。曠々タル古御所ニ。十六七ノ少年ト。シノ相似タル一美人トカリ居シテ。ソノ美人妖怪ノタメニトリ殺サレ。夜ハイマダ四ツ時スギニシテ。カノ妖怪イヅ方ニカヾミ居ルヤラ知レズ。コノ時ニ當リ。イカヾシテ夜ノアクルヲ待ヲフセンヤ。ヲソロシキヿノ至リト云ベシ。此等ハ心匠ノ妙

ヲ得ト云ベシ。

(十)源内侍ノ一段。イフダチ過ル頃ト云ヲ以テコレヲカク。コノユフダチ心ヲ付テ見ベシ。タヾニ云タルモノニアラズ。

(○)浮舟ノ一段。浮舟假寐シテ居ルトキ。侍女ドモ浮舟ノ妍ノコトヲ云。浮舟起カヘリテ云云ソノ次侍女ドモ仕立物ヲシサシテ寐ルニ至ルマデノ情状。畫ニ寫ガ如シ。身ヲナゲントスル水ノヲソロシキ川ニテ。近頃モ溺レ死タル人アルヿヲ舟長ノ話ニ云アラハス。妙ト云ベシ。身ヲ投トスル川ノ音ヲキヽ居タルト云ヲ以テ收結トナス。妙境トモ神境

トモ云ベシ。

○薫中将ハ源氏ノ骨ヲ得。匂宮ハ源氏ノ肉ヲ得。コノ二人ヲ以テ二人ニテ。一光源氏ヲ云テ未ダ足ズ。

◎スベテ源氏ノ一書ソノ妙處ハ人情ヲ曲盡スル所ニアリ。タマサカ風景ヲ装點スルノ語アルモ。妙ナラザルナシ。畢竟ヲホカラザルトナガヽラザルトニアリ。吾國唐土ノ文トモニ。作者ノ才不才。コレニテモ見ベシ。篇々章々装點ヲ重疊スルノ書ハ厭ベキモノゾ。

(○)或時冨士谷仲達ト夜談シ言源氏ニ及ブ。仲達イフ。吏部ヤドヲリシテ史記ヲ讀ム。タマサカノヤトヲリニ。無點ノ

史記ヲ慰ニスツノオカヲツクルベシト。又イフ吏部史記ニ於テハ誰ヲ愛セシヤ。戯ニ評シタマヘ。予ガ曰。吏部史記ニ於テハ項王ヲ愛スベシ。仲達掌ヲウツテ大ニ笑テ曰。某モ左思ヘリ。某モ左思ヘリ。吏部ノ本名避ル所アリテ書セズ。

○川水ヲ引テ田地ヘ入ルヲ。郷國ニテ湯ヲカクルト云。ソノ枝川ヲ郎チ湯溝ト云。加古川ハサバカリノ大河ナルヲ。タヾ一時ニ水ヲセク。壯觀トスルニ足レリ。村邑ヨリ人夫多クアツマリ。土俵ヲ舟ニツミ。又ワクヲ舟ニツミ。ワクヲ入レルヨリハヤク土俵ヲウチコム。セクニ従テ水益深ク。流益急ワク或ハミヅノ為ニヲシ流サルレバ。ワクニ乘リタル人ハ。ワクニ隨テ流レ下ル。下流ニテ救ヒ上レドモ。邂逅ニハ溺死スルモアリ。カクテカラフレテセキ得。中央ニテ只一二丈ノ水ヲ通ズ。ソノ深キコ急ナルコイハン方ナシ。コレヲ湯上リト云。カノ湯溝ヘ引タルミヅ稲田ヘ始テ入ルレバ。其翌朝ハ河魚トモ稲田中ニ甚多シ。鯰コトニ多シ。ケダシ田中ノホシカヲ食スルト云

○世ニ梁トイヒ傳ヘ。圖ニモアラハセルハ。魚ヲヤシナヒヲクノイケスヅ。北地ニテ梁ト云ハ。魚ヲ捕ノ具ニテ。彼イケストハ。形全クカハレリ。コレヲ作ルニ多ノ巨材ヲ用ユ。ツノ費用甚ヲホシ。夏秋コレヲ大河ニ設ケ。アメノ都合ヨ

ケレバ。只一日ニ鰷魚ヲ得ルコト。馬數十駄ニ至ル。雨ノ都合ヨカラズ。梁ヲ破ラルレバ。是ヲカケタルモノ。大ニ財ヲ損ス。鰷魚ヲオモニトレドモ。其外サケナドヲモトル。梁ノドウギトイフニハセカヽレバ。イカナル魚ニテモ。梁ヘ落ザルヿ能ハズ。梁ヘ落テ死タル人モコレマデ多シ。先年馬ナガレ落テ死セルコトモアリシトカヤ。サホドヲソロシキ勢ナレドモ。鯉魚計ハ終ニ梁ヘ落ズ。水勢ニ従テ。ドウギマデハセカヽレドモ。ハネカヘリテ落ズト云。化竜ノ説故ナキニアラズ。

○鯉魚ハサホドニ神俊ナルモノナレドモ。水中ニテコレヲ捕人アリ。ソノ仕方兒戯ニ同ジトカヤ。又五月霖雨ノトキ。河ヨリ稲田ノ中ヘダン〱ニノボル。行先水淺クナレバ。泥中ニ潑剌ス。村民ノ為ニ捧ニテタヽキ殺サルト云。才ニ長短アルヿ。人バカリニ非ズ。

○郷國ニテ魚ヲ釣ハ。天蚕絲ヲ綸トス。テグスハ外國ヨリ来ルモノゾ。虫アリ水中ニ石ヲ繞テ繭ヲツクル。ソノ絲ナルト云ドモ。ダシカナルヿハシラズ。長サ二三尺ニ過ズ。色ハ黄赤ニテ。上品ノキザミ昆布ノ如シ。乾ルトキハ。小兒コレヲヒツハリテモ斷ベシ。水ニ浸シヲケバ。壯夫ノカニモヒキヽルヿアタハズ。潮水ニ浸リタルヲアゲテヲクニ。モツ

ル、ヿナシ。魚ヲツルニハ。誠ニ至寶ト云ベシ。コレヲ二三筋モ合セ一スヂトシ。継合セテ四五十尋トス。ソノ價頗ル貴シ。因テ漁父ナトハ。麻絲ヲ以テソノ半ニ代用ユ。三尺ホドヅヽ間ヲオキテ。重サ六七分ノ鉛ヲツケ。針ノ近所ニハ。ヲモサ六七匁ヨリ十匁計ノ丸キ鉛錘ヲツク。餌ハ活蝦ヲ用ユ。魚ノ大小ニ從テ。餌ノ大小アリ。鯛ナドニ用ユル蝦ハ。備前ヨリ賣ニ来ル

○釣ノ餌ヲサスニ甚巧拙アリ。巧者ノサシタル餌ハ。蝦イタマズ。水中ニテ游泳ス。魚ヨクコレヲ食ム。拙者ノサシタル蝦ハ。イタミテ死蝦ニヲナジ。魚ノ食ニ宜シカラズ。維亭咄ヲキケバ。備前ノ鯛モ死餌ヲ食ズ。丹後若狭ナドノ鯛ハ。章擧烏賊ナドヲコトカニシテ餌トシテ釣ト云。播備ノ漁父モミナ〱貧瘠ニテ榮曜ナグサミニ釣ニアラズ。サレド活餌ヲ買テ用ユルナレバ。死餌ニテハ食ザルヿ明ケシ。

○メバルハ數寸ノ魚ナレドモ。深サ七八十尋ノ淵ニスム。針ノモトニ六十目ホドノ錘ヲツケテツル。隨テ下シ隨テ引上ク。但冬ノツリニテ。遥ノ沖ヘ乗出ヅ。肌アハシ。手亀シ。ソノヿニナレザル者ハ苦甚シ。

○大魚ヲ釣ニハ。麻絲ヲフトクヨリテ。針モ大ナルヲ用ユ。大魚トハ。ハマチノ大ナルヲ云。活イナヲ餌ニシテ釣ル。濵

邊ニ竹ヲ立。コレニ絲ヲクヽリツケテヲク。竹ノ倒ルヽヲ相圖ニ。無二無三ニ引上ル。少シノ巧拙モナシ。

○凢ソ鯛ナドヲツルニ。スデニ釣得テ舟ノ傍ヘデ来ルトキ。直ニハ引上ゲズ。袋ノ有サデヲ。本人或ハ傍人持テ。カノツリ得タル魚ヲスクヒアゲル。コレヲタマヲ入ルト云。タマノ入ヤウアシケレバ。鈎ハヅレテ魚ノガレサル。

○ノスヲハヘルト云ハ。百丈餘ノ麻索ニ。十數莖ノ枝ヲツケ。ソノ枝ニツリバリヲツケ。諸雑魚ヲ餌トシ。本索ノ両端ニ筌ヲツケ。海ニハリヲク。大ナルエモノアレ𪜈。走舟ノ為ニタヽラレ。烏有トナルヿモアリ。

○ヤヽシギト云モノハ。唐土ニアル鷓鴣竹鶏ノ類ナルベシ。多ク松林竹樹ナトノウチニスム。晝ハ隠レ伏シ。日暮ニナレハ。麥畑ヘ出ツ。終夜蚯蚓ヲホリ食フ。コレヲトルアミハ。木綿絲ニテ。目ノアラキ天ノアミノヤウナルモノヲコシラヘ。ソノ所ニハリテトル。蚯蚓ヲホリタル嘴ノアトヘロクツキタリ。ソレヲ見テアミヲハル。コレヲ指ヲ見ト云。ソノ指痕ノ見様ニ甚巧拙アリ。

○三字ノ字ハ晋ニアリ。六字ノ年號ハ西夏ニアリ。

○高祖ヲ寛仁大度ト。史記漢書ニ記ス。今ノ世ヽデ高祖ヲ仁者トス。ソノ實ハ。高祖ハヲソロシキ人トイフベシ。一杯

羹ハ云ニモ及バス敗軍ノトキ車重ク逃レガタキトテ。ソノ二兒ヲ車下ニ蹴ヲトシテニゲラレタルニテ。ソノ餘ヲ推量スベシ。諸功臣ヲ殺セルハ。物ノ數ナラズ。光武帝敗軍ノ時。後ヨリ追手カヽル。光武ソノ姊ヲ携テトモニサラントシ玉フ。ソノ姊ノ曰トモニ免ルヽヿ能ハジ。我ヲバ是非ニステテヲキテ一足モハヤクノガレヨ。光武承引シ玉ハズ。無理ニ引立ノキ玉フ。三代以後ニテ聖人トイフテモ苦シカルマジ。廢皇后廢太子ヲヨクアシラヒ。諸功臣ヲ一人モコロサズ。諸降人ヲモ一人モ殺サレズ。眞仁者ト云ベシ。然レ𪜈仁者ノ名ハ高祖ホド高カラズ。高祖ハ肩ヨキ人ト云

ベシ。一ツハ司馬遷班固ガトリナシニモヨレリ。予詳ニコレヲ通鑑ニ評ス。凡ソ史ヲ讀ハ。本ヲ正スヲ主トス。成敗ヲ以テ論ヲ立ズ。而シテ尓奇僻ヲ事トスベカラズ。

○大忠大孝文道武略具足メツイニ戰死シタマヒシハ。秦ノ太宗符登ニテアルベシ。温公ノ通鑑。太宗ニ於テハ。意ヲ加ヘラル。歴史學地ニ落ツ。ソノ名ヲ知タル人サヘスクナシ。ソノ戰死ノ所ヲ讀バ。人ヲシテ髮植セシメントス。予通鑑ヲ數度ヨムニ。コノ所ト岳王ノ死トニ至テハ。ツイニ讀ヲハルコト能ズ。

○隋末ノ諸豪傑ニテハ。人オモ名義ノ正キコトモ。竇建德

ヲ篡一トス。蕭詵コレニツグ。正統ハ右二人ノ中ヘ歸スベ
シ。唐ノ高祖ハ起本タヾシカラズ。太宗ノ人オモ。建德ノ下
ニ出ヅ。仕合ヨクテ天下ヲトラレシニヨツテ。竇蕭ハタヾ
ニ僭偽ノ中ニ混ズ。一大冤トイフベシ。世人スベテ成敗ヲ
以テ人ヲ論ズ。冤屈誣枉アゲテ數フベカラズ。朱文公ノ綱
目。建德ニ於テハ予辭多シ。胡元瑞モソノ一班ヲ窺ヘリ。
○但馬ノ溫泉ニイカリシ時。臘月ニ京師ヘ歸ル。大風雪中
ニ。城崎川ヲ舟ニテ泝ルコト三里。豊岡ニテ舟ヲステ筍輿
ニ換ユ。一夕行コト三里。出石ニ宿ス。ソノ翌日ハ五更ニ出
石ヲ出テ。夜ニ入ヽデニタヾ二里進ム。予輿中ニアリテ。頭

シバ〳〵輿ノヤ子ヲ打チ。イサラヘ常ニヲトリテヤマズ。翌
日見シバ。イサラヘ所々スレ傷テ血出ヅ。輿夫ノ相識タル
トイフ一田家ニ宿ス。疊席ハナシ。艸薦ノ上ニ薄縁ヲシキ。
タリ。主ハ五十餘ノ老農ニテ夫婦トモニ律義ニヨクモテノ
ナス。七八歳四五歳ノ兒アリ。菓子ヲ與ヘシバ。至寶ヲ得タル
如ス。ヌモ望マシキ體ナルニヨリ。予ガ居タル所ヘ來レ取
セントイヘバ。喜テ來ル。忽チニゲ出ル。蓋シ刀脇指ニヲソ
レテシカリ。始テ見タル體ニテアリシ。母ナルモノヲ喚テ
與ヘシムレバ。喜テ食シヌ。地爐ハナシ。シキイ一ツ隔テ、。
イロリアリ。終夜薪ヲモヤス。茵被ナドノイブセサイフニ

駝峯之雋列於八珍
駝之壯者両峯堅聳
其味甘脆如凝白肪
脣而尤勝若駝之老
者両峯偏斡其味
淡覈如嚼敗絮然所烹者皆老而不任負重者而壯有力者未始以爲饌也子昂
君癸辛雑識続集上

モ及ハズ。モトヨリ寝モヤラズ。燈火クラク。爐中ノ薪モ光リ頗カスカナルニ。向ヲフト見タレバ。六尺バカリアナタニ一クロナルモノアリ。ヨクミレバ。イトオホヒナル黒牛ニテゾ有ケル。牛ト同ク寝タルコト。奇甚シトイフベシ。ソノ夜ト暁両度ノ食餌。主心ヲ盡シテ馳走シテ。一コトニ他事ナシ。キザミタル菜蔔ヲアツモノニシ。又菜蔔ヲ筒ニ切テ世ニイフフロフキトイフモノニシ。又菜蔔ヲ薄平タキサミテ。タツクリヲ入レ。豆油ニテ煮ル。朝ノ饌ハホシタル菜蔔ト蕪青ニテ有シガ。タツクリマデコトニ駝峯猩唇トモ云ベシ。伯氏ハ予ガ病ヲ扶テ来リ。倶ニコノ苦境ヲ一

肉之美者猩猩之唇 呂氏春秋本味篇

ノアタリ見タマフ。

○但馬豊岡ノ河向ニ。自然ノ石材アリ。四角ノスコシ長ト三四尺ノ長サノ角柱ノゴトキトアリ。石垣トカヅラ石トニ。甚恰好ス。取トモ盡ルコトナシ。舟ニテ城崎ヘ下レバ右ノ方山腹ニ。洞穴ノ如モノアリ。コレカノ石ノ出ル所トイフ。同國城崎ノ近所ニ。桃島トイフ在所アリ。甚幽邃清雅ノ地ゾ。唐土メカス人ハ桃源ト書リ。タベ桃島ニテモヨカルベキモノヲ。

○事ノ外ニ理ナシ。理ノ外ニ事ナシ。事理一ツナレドモ。事ヨリ推シテ理ヲ説クコトアリ。理ヨリ推シテ事ヲ説クコ

トアリ。大才大賢ノ説ト雖モ時ニヨリテハ。コノ所ニ一失ナシトモイワレズ。タトヘハ釣モ網モトモニ魚ヲトルノ具ニテ。釣ノ獲モノ網ヨリモ多キヿモアリ欺テコレヲトルハ釣ナレバ。網ヨリ釣ノ方慈ナルトハイワレズ。蓋シ釣ハヒトリモセラル、。ツレヲサソヒテモセラル、。或ハ終日。或ハ半日。或ハ一時半時自由ナルベシ。アラカジメ期スルモ。只今思ヒ立モ自由ニテ娯樂トナル。カツ費用モ甚少シ。度〻出テモ人ノ目ニモタヽズ。網ハ多クノ人ヲ用ユ。費用モ多シ。手人ノ數十人モ持タル人ニ非レバ。急ニ思ヒ立コトナラズ。權勢高禄ノ人ナドハ慎深シテ度〻出ルヿモナラズ。畢竟心ノ樂ニスルコト。釣ノ自由ニセラル、ニ劣レリ。

○宿鳥ヲトルハ。罪深キコトノヤウニイヘドモ晝ノ鳥トテモ死覺悟シテ居ニテハナシ。人ニテイハヾ。白晝ニ名乗カケテウツモ寐入タル人ヲ撃モ。撃人ノ剛臆ニハナルベシ。罪ノ輕重ニハナラズ。白晝ニ撃ハ死罪。寐入タルヲ撃ハ磔罪トイフノ法ハナシ。宿鳥ヲトルハ。水鳥ニモセヨ木鳥ニモセヨ。炬火提燈ヲトモシタテヽ。物噪シクシテハトラレズ。川ベリ籔バタ。其外アブナキ處ヲ暗ガリニ通ル。ケガアヤマチスマジキニ非ズ。コト仰山ニテ費モ多ク。人ノ耳

目ニモ立事ハ。ケガナキヿモ慎テセズ。又費ナキヿニテモ。アブナキ事ハセズ。コレハ定リタル理ナレドモ。人々甚スケル事ニハ。定理ノ外ヘフミ踰ル人多シ。ソレヲフミ踰ザルハ。イト有難コトナラズヤ。

○君ヨリ拝領スル食物ハ。即坐ニ拝味スベシ。延々ニシテ味損シタルヲ棄ルハ不敬ゾ。脾胃弱キ人ハ。損タル物ヲ食ヘバ病ヲ生ス。即坐ニ拝味セバ十全ナルゾ。主君ノ用ヲ勤メタトヒ深夜ニ帰宅シ。家内ノ者ヘ言付ケ拝味スルトテモ。タマサカノ事トイヽ。君ノ賜トイヽ。旁々以テ我物好ニ深夜料理好々スルトハ。同日ノ論ニ非ズ。我家ニテノ祭ノ

不學牆面
尚書周官篇

供物ヲ食スルモ。理ハ一同ナガラ。前日ヨリ當日モ。家内々ナク草臥疲ル明日ニ延シテモ苦シカラズ。ソノ明日明後日ニ。主用或ハ近火急病人。其外ニモ無據コトニテ。食スル間ナキコトモアルベシ。カクテ三日モ過ヌレバ。大方ノ食物味損ズ。左様ノ時ハ焼棄ルカ。堀埋カスベシ。此等ノ事ハ。事ヨリ推テ理ヲ説ナルゾ。一ニヲ擧テ千萬ヲ類推スベシ。

○一番謡ハ覚ズトモ。小謡ヲ二三番モ覚サレバ。人ナカヘ出デ、指當リ指ツカヘルコトアリ。面牆ノ義コレヲ帯テ見ベシ。

○散樂ニ泣時手ニテ面ヲ掩フ。泣真似ヲセザルニハ非ズ。

酒ヲ勸ルトキ。銚子モ杯モ扇ヲ用ユ。飲真似ヲセザルニハ非ズ。谷行ニ人ヲ石コヅメニス。小袖ヲ一ツ舞臺ニヲクバカリゾ。葵上ノ病人モコレニ同じ。鉄輪ノ婦人ハタヾカモじヲヽクノミ。放下僧ニ敵ヲウツトキ。敵タル者。起テ地謡ロヨリ入ル。アトニ笠ヲノコシヲク。ソレヲウツテ敵ヲウチタルト云フ。ソノ餘コレ等ニテ類推スベし。世ニイフ歌舞妓ナル者ノ。正ニソレ〱ノ事ヲ生写ニスルトハ。同日ノ論ニ非ズ。散樂ノイツ見テモ見アカザルハ。コレニヨレリ。樂テ淫セズ哀テ傷ラズノ理ハコレニテモ考ヘ知べし。散樂ノ中ニテハ。楊貴妃ノ玉釵ハ拙キコト甚し。紅葉狩ハ殷

謝朓樂府綵鳳鳴ーー

ニ憂作アレドモ。中又ヨリハ。散樂ニシテ散樂ニ遠し。

○散樂ホド淫靡(インビ)ノ風ナキ物ハナし。予ガ論ズル所ハ。猶九方皐(コウ)ガ馬ヲ相スルガ如し。散樂功者ノ人ハ。大ニ笑ハルべし。予ガ論ズル所ニテイハヾ。井筒ハ最上品ト云べし。野宮ハ劣レリ。然ドモ上品トスベし。松風ハ排比鋪陳(ハイヒホチン)ノ無中ニ有ヲ生ズ。空中樓閣ノ手段アリ。コレ亦上品ニ置べし。熊野モ排比鋪陳。空中樓閣手段トモニアレドモ。俗悪甚し。凡ソ神能ト云モノ。何レモ氣象潔し。高砂弓八幡ナド。高華ノ氣象モツトモ勝ル。朝陽鳴鳳トモ。天台霞城トモ云べし。老松ハ里耳ニハ入ラズ。ソレヲ真ノ序ノ舞ニ物スルハ。ナヲ魏(ギ)

錚唐韻側莖切説文金声也後漢劉盆子傳光武曰卿所謂鐵中錚錚者

ノ文候ノ樂ヲ論ズルガゴトシ。芭蕉善知鳥ノ二曲ハ。空中樓閣ノ頂上ト云ベシ。胸中ニ成竹アルニ非ズバ。コレヲ作ルコト能ハジ。關寺檜垣小原御幸道成寺石橋ノ類ハ。ソノ道ニタヅサハル人ノヿゾ。九方皐ガ與リ知ル所ニ非ズ。善知鳥ハ。作文ノ法ニ能カナヒタルモノゾ。外百番ト云モノニハ。錚々佼々タルモ少シ。

○生薑一兩。燕京ニテハ代銭千二百文スルト云コト。松漠記聞ニイヅ。

○吾國ノイリコ一ツガ。唐土ニテ銭一貫文ノ價アリ。ソレサヘ贋物多シトカヤ。右ノ事ハ五雜組ソノ外諸書ニ出ヅ。

○物ノ價定テ定ラズ。考ラレザルヿ多シ。文献通考ハ正續トモニ。正シキ書ナルコト。云ヿデモナシ。其中ニ某ノ人宋ノ孝宗ヘ上疏シテ。食貨ノコトヲ申セシ。ソノ書中ニテ考見レバ。ソノ時京師ニテ綸子ノ價。一匹ニテ銭七百文。眞綿ノ價。百目ニテ銭十五文。右定價タリ。イリコ一ツニテ。綸子一匹半程買ル。眞綿六貫目餘買ル、トイハバ。吾國ノ人信ズルモノアランヤ。上等ノイリコ。百文ニ三ツモ賣ルトイハバ。唐土人豈コレヲ信ゼンヤ。サリナガラ。唐土ニテノ物價モ。金[redacted]銭ノ位モ。合點ユカズ。凡程ノ勢ニシテハ。乞食ニ一ヿ二銭ヲ畀フルコトモ。菜大根豆腐ナト買フコトモイ

カヾ取扱シヤ。

○黄河ニ。金ノ代ニ洛陽ノアタリニテ。船橋ヲカケ。車馬自由ニ往来ス。順天橋ト號ス。凡ソ黄河ニ橋カクルコト。軍陣ノ時。或ハソノ外ニモ。臨時ニカリ橋ハアレドモ。平日往来ノ橋ヲカケタルコトハ。西晋ノ時杜預ガ造レル橋ト。コノ順天橋トバカリゾ。順天橋ハ。舟カズ凡八十五艘ニテ。舟ノ寸尺ト。舟ト舟トノ間ノ寸尺ヲ以テ考レバ。定水ニテノ河幅凡ソ六丁バカリアリ。

○黄河ハ幅ノ至テ廣キ所十丁ニスギズ。然レドモ洛陽ノアタリヨリシテハ。大方二重堤ニテ。外堤ノ遠キ所ハ。百丁程モアリ。ソノ中ヲアレ地トシテ租税ナシ。黄河ノ水ヲ引テ運河トス。コレニカケアフ役人。大臣ヨリ歩卒ニ至ルマデ。十二萬人餘トイフ。大江ハ大ナルコト。黄河ニ數十倍スレドモ。ソノ備防ハ黄河百ガ一ニモアラズ。

○唐土五嶽ノ中ニテハ。華山衡山最高シ。サレドモ五里マデハナシ。峨嵋山ハ五岳ノ外ナレドモ。高サ六里アリ。點蒼山ハ高サハ四里ナレドモ。明麗奇秀。画ニモカヽレヌ程ナルトゾ。長白山ハ遼東ニアリ。昔ヨリ登シ人モ少ク。題詠モ絶テナキ程ゾ。清ノ康熙帝勅使ヲ遣シ。山ヲ祭シメタマフ。コレヨリ詳ナル事頗ル世ニヒロマル。山ノ高サ二十里凡

池北偶談云献賊破荊州時民家有漢昭烈帝借官民金元軍餉券武侯押字帋墨如新見綏寇紀畧
壬寅五月廿六日検出

ソハ何方ニテモ高山ノ冠トイフベシ。池北偶談ニソノ大段ヲ記シヲケリ。同書ニ蜀ノ先主荊州ニテノ借金券ニ武候ノ加印アルヲ。明末献賊ノ乱ニ。所ノ人トリ出セシコトヲ載ス。

○明石ノ北少シ西ニ。メツコヲツコノ二山アリ。城下ヨリ三里計アリ。西國ノ往還道ヨリ。北ニアタリテヨク見ユ。二山并立テ。形倶ニ富士ニ似リ。メツコハ樹木ハナハダ茂ル。祠モ頗ル宏麗ニテ。叙爵ノ祠官モアリ。ヲツコハ下ヨリ頂ニ至ルマデ。一面ニ青草ノミ生シテ。尺樹モナシ。倶ニ高サハ半里計アリ。ヲツコノ山ノ半腹ヨリ少シ上少シ左ノ方ニ。長サ二丈餘ノ大石アリ。コレヲツコ明神ノ本體トイフ。露置シテアリ。ソノ石全ク人工ヲ以テ刻成シタルモノニテ。ソノ形状ハイフベカラズ。昔誰人ノ作テアゲ置タルトイフコトモ知ズ。山下ハ所謂印南野ニテ。大石ノアル所ニ非ズ。勿論カノ石人工ヲ以テ刻成シタルナレバ。ワザ〱遠方ヨリ持来テ引上タルコトニ疑ナシ。ソレモナカ〱小人数ニテハナシヱラレズ。數百千ノ人力ヲ費スニ非ザレバ成就セズ。數百千ノ人力ヲ費シ。コノ不典ノ事ヲナス。定テソノイワレアルベシ。惜ムベキコト甚シ。サレド數百年スデニコレヲ神トシテアガム。今ニテハ褻瀆スルモノナシ。

○明石城外ノ東ノ足輕町ニ。腕塚町トイフアリ。塚アリ。松ヲ植タリ。忠度ノカヒナヲ埋メシトイヽ傳フ。梁邦美景鸞ソノ君命ヲ受テ銘ヲ書ス。東ハヅレノ野中ニ小溝アリ。両馬川トイフ。コレハ腕塚ヨリ傳會シテイフナルベシ。

○奥畑田井畑ノ二所ドモニ一谷ノ上ニアリ。須磨ヨリモ登レドモ。予ハ明石領ノ塩谷村ヨリ登ル。山開ケ野曠クシテ。地ノ高低ニ随テ。アナタコナタニ村アリ。世ニイフ松風村雨ハ。田井畑ヨリ出ヅトカヤ。鷲尾三郎ガ子孫トイフ者モ今ニ有トイフ。ソノ外由緒アル者ドモ多ク住メルヨシ。正月ニハ村ノ婦女ミナ〱木綿ノ打掛ヲ着ス。コレハ予ヘノアタリ見タリ。

○本願寺派ニ光明寺トイフ寺。明石ノ東ハヅレノ町口ニアリ。門ニ入バ鐘樓ノ片脇ニ方三丈バカリノ池アリ。光源氏月見ノ池トイフ。堂ノ椽ニ。源氏ノ歌トテ額ニシテカケタリ。月ノ朝顔トイフ語アリ。世人朝顔光明寺トイフ。又城下一里バカリ西ニ。岡越ノ松トテアリ。源氏明石ノ君ノモトヘ通ヒタマヒシ道トイフ。寓言ヲ實ノ古跡トシテ。今ニソノ名ヲ傳フ。女才子ノ輩カ寄トイフベシ。

○舞妓濱屏風浦ハ。明石城ノ東西各一里バカリニアリ。舞妓濱ハ。名高シ。屏風浦ハシルル人ナシ。屏風浦ハ陸ヨリソノ

上ヲ行バ。タヾノ田畑ナレドモ。舟ヨリコレヲ望バ。サヽコトニ屏風ヲナラベ立タルガ如シ。舞妓濱ニ少シ出タル崎アリ。出バリタルヤウニハナケレド。潮サカヘバ。漁舟モタヤスクコサレズ。快晴ノ潮ヤヱタルトキ。陸ヨリ望見レバ。紀路ノ潮。淡路ノ潮。摂津ト播磨トノ潮。コノ所ニテ一所ニ打合フ。一面ノ海ニ。ソノ潮スヂ分明ニワカレテ見ユ。サス潮アリ。ヒク潮アリ。風アラケレバ。舟ノナヤメルコト。ムベサモ有ベシ。

○大山寺ノ奥ニ稱名瀑布アリ。布引箕尾トハクラベラレズ。サレドモ普通ニハ勝レリ。瀑布ノ川ニヲツル景色ハ布引箕尾ニモ勝レリ。

○田士河柚仲素。俊邁ノ氣。警敏ノ才。コレヲ以テ詩ヲナシテ。粗笨ニ渉ラズ。北村源四郎。吏事明敏ニシテ。ガ學シテ醞籍ヲ失ハズ。ソノ子ハ幼少ヨリ病身ニアリシガ。コレ亦藝業ヲ世々ストイフ。

孔雀樓筆記卷之三終

播磨　堀　榮吉
備前　高　潤
平安　窪田　恭　同校
姪　伊藤聖訓

孔雀樓筆記卷之四

越國文學播磨清絢　撰

○漢ノ世ニハ。漢ノ兵一人。北狄ノ五人ニアタル。明ノ時ハ。明ノ兵二十人。北狄ノ一人ニアタル。コレ各其正史ニ出ヅ。人ノ強弱ニ古今ナシ。シカルニカクノゴトキ大不同有ハ。政令ニヨレリ。

○陽焔ノモユルトイフコト。歌ニヨメリ北溟ノ濱邊ニテ。白砂中ヨリ。ワラノ火ノフスボリタルゴトク。所々ニ立ノボル。ソノ所ニ至レバナニモナシ。我来リシアトニモ左右ニモアリ。浦人ニ問ヘバ。カゲラフノモユルニテソロトイ

フコヽニ於テ。古人ノ造語ノ孟浪ナラザルヲシル。予少壯ノトキ郷里ニアリテ。海ヲ家トスルホドニ。海邊ノコトニ熟ス。サレドモツイニコレヲ見ズ。備前ノ人ニトヘドモ。亦コレヲ見ズトイフ。播磨備前トモニ海ヲ南ニウケ。シカモ白砂ノオホキトコロナレバ。一入オホカルベキニ。ソレカトイフモノモ見ズ。蓋シ雨後雪後ナド。ニワカニ日氣ニテラサルレバ。屋上ニ湯氣タツ。ウルホヘル衣服器物ヲ日ニ曬テ湯氣タツ。北溟陽焔ノオホキモ。コノ理ニ同ジカルベシ。

○丈餘ニモ及ブ雪中ノ山路ヲ。早ガケニテ通ルコト。甚大事トス。早驅ハ人夫ドモ互ニ聲ヲカケ合ヒ。ソレヲ力ニ道ヲ急ク。然ルニ雪中ノ山路。大勢聲ヲカクレバ。雪ナダレヲチテ過ヲナスコト時々アリ。因テハヤカケトイヘドモ悄々地ニ通ル。

○雪ニ三ツノ畏ルベキアリ。曰沫。イワク頽。イワク雪吹。雪吹ハヨク知レタルコトゾ。頽モ人多ク知ル。コレハ多クハ春ニ入テアリ。最モヲソルベキハ沫ゾ。滿山ミナ雪タヽヽ樹上ノ雪。手毬ホド樹ヨリ落。段々ニ大ニナル。雪コカレノ如シ。カクテ人馬ノ上ヘヲチカヽレバ。即死ス。ソノ初ヲトモナク。イツトイフコトモ知ラズ。雪中ノ山路。コレヲ第一

ノヲソレトス。

○火ノ将ニ来ントスルニ。数十人聲ヲソロヘテコレニサハゲバ。火先コレガタメニ轉ズ。濤ヲヨケルモ此法ヲ用ユ。雪ヤ火ヤ濤ヤ。人氣ノタメニ轉ズ。怪ムベキコト甚シ。

○着色ノ花鳥人物。仙嶺甚勝ル。ソノ人タルモ温雅愛スベシ。

○名ノ實ニ稱ヘルハ大雅堂ナルベシ。駔儈ノ風輕薄ノ習。露バカリモナシ。彼ガ事實ノ奇稱スベキヲ詳ニセバ。棟牛ニモ至ルベシ。カツテ予ニ語テ曰。僕若カリシトキ馬術ヲ習フ。其師ノイワク。ソコモト武士ニ非ズ。騎馬ノ術ヲ學得テモ益ナシ。サレド遊方僧一般ニ旅遊セラル。足労セバ欵段ニ跨ルベシ。落ル術ヲ習ハザレバ怪我スベシト。僕コレヲ是トシテ學ブ。所謂カラシリノリカケ。二寶荒神三寶荒神ナルマデ。盡クニソノ落方ヲ習ヒ得テ。危難ヲ免レシコト度々アリト。又嘗テ謂ラク。カツテ和州ニ遊ビ宿頭ヲ失ス。已ニ夜ニ入ル。一寺ヘユキ。書牘ヲ投シテ宿ヲ請フ。寺僧許サズ。トアル所ノ竹林ノ中ニ入テ趺坐シテ暁ヲ待ツ。終夜ナニヤラン。傍ニ簌々地ニ響キシ。夜明テミレバ。簑ニモ笠ニモ。小蛇数條マツハレ居タリト。債ヲ人ニ贖フヿハ甚正シク。債ヲ人ニ求ルヿハ。甚踈ニメカツ寛シ。コレ尋常異人

トイハルヽ者ノ。真似テモ及バザル所ゾ。若カリシ時二條樋ノ口ニ居。画扇并ニ石印雕刻ヲ業トス。債ヲ求ルノ簿帳ヲ篆書ス。一歳客遊シテ。臘月ニ家ニ帰ラズ。老母一族ナド聚リ。世ニイフ書出シナル者ヲ調ントス。正文トイヒ殊更篆字ナレバ。一向ニ讀メズ。鮮セズ。亀屋左助ヲ頼ミヤウ〱ニソノ半ヲ支度セシ。他日一族ドモコノ事ヲ言テシカル。アヤマリ服ス。コレヨリ篆文ハヤメ楷書ス。書経金冊ノ世ニイフ二階本ニ楷書シテアリシハ。予マノアタリコレヲ見タリ。譬バ中等扇三柄。某先生携帰リ。估直既済トカ。或ハ未済トカ書ス。コレスデニ老母及ヒ一族ノ理會セザル所ゾ。

況ヤコレヲ篆書セシヲヤ。大雅ガ書画ハ逸品ニ入ルベシ。畢竟一點ノ俗悪ノ氣ナシ。

○大文字屋何某鹿ヲ聞ントテ。隠士嵯峨ノ住家ヘユク。萩桔梗サキアヒテ。ケヒノ水音ヨキ程ニキコヘ。マコトニ世ヲ遁レタルスマヒナメリ。月出ルコロハシ居シテ。詠メ一入ナルニ。鹿ニ聲バカリ鳴ヌコヒ〱テマチシニハ。チカ劣リセラルヽヤウニハアレド。月ニメデ。獨リ庭ノ面ニアコガレユク。トアル木陰ニ人ノケハヒシケルヲ。紫墻ノ陰ヨリ。ヒソカニノゾキ見タレバ。鹿一ツ繋キ置テ。隠士ハダヲヌギバチマキヲシテ。小キシモトヲモチ。鹿ヲタヽキ

居タリカツレテ鳴セタルニテ。チカヨトリシタルニテ有ルベシ。都人ノ設ケニカ子テツナギタルニヤト。仲氏モノガタラレシ。コノ隠士ハ。朝夕ノ設ケイト事少ナニテ。柿瓷ト云フ者ヲ一度ニ三ツヽ食セレト云ヒ傳フ。攝津國須磨浦ニ鹽濱ヲコシラヘテ。昔ノ跡ヲシレタヒタレド。程ナク止タリシ。

○北地海ヘ通ズルノ河ニハ。チヌ鯛ナドアリ。唐土ノ楊子江幅至テ廣キ所ハ。吾國ノ道矩ニテ八里ニ及ブ。海ヨリ四五十里モ河上ヘ。海魚ノボリスムコト。諸書ニ見ユ。吾國ノ物産者ハ。唐土人ハ魚品ヲ詳ニセズ。河海ヲ混記ストイフハ笑ベシ

○魚鳥野菜ノ類。ソノ地ニ隨テ美悪アルコト。世人ミナイフ。カヽワリスギテ笑フベキ説アレドモ。全クハ非トスベカラズ。鰻鱺ハ北地ノ河ニ産スルハ甚宜シ。鮎モ味甚勝ル。鱈鴨ナドモ味ヨシ。丹後但馬ソノ外北濵ノ章挙ハ。ソノ大サ西海ニ産スルニ数倍ス。味ハ箸ヲ下スニ堪ズ。牡蠣モ味劣ル。鯛章挙ハ吾郷里ノ産ヲ第一トイフベシ。鯛ハタヾソノ味ノスグルノミニアラズ。ソノ色澤他邦ノ産ニ比スレバ美麗甚シ。

○タラハ唐土ノ書ニ見ヘズ。鱈ハ俗字ナルトテ用ヒズ。大

口魚トカク人アリ。朝鮮ニテハカクイフトカヤ。ソノ名ヲ命ズル鄙俗甚シ。鱈ト書スル方ヨシ。嗚呼吾國ハ万古正朔ノアル所ゾ。然ルニ唐土ノ正朔ヲ奉ジ。支配ヲ受ル屬國ノ語ノ。シカモ鄙俗ナルヲ用ユ。笑フベシ。予少年ノトキ白雪魚ノ七言歌行ヲ作ル。當稱汝是魚中仙トイフノ句コレアリ。コレモ輕薄ニチカシ。タヾ鱈ト稱スルガヨシ。

○鰈魚モ種類多シ。一種アリ。大サ数寸ニスギズ。横扁ニシテ形常ノ鰈ニカワル。郷俗コレヲ瓶子鰈トイフ。肉アツク脂ヲヽシ。鰈類ノ冠トモイフベシ。ヤイト鰈ハコレニ次グ。

○老杜ガ詩聖ナルハイフマデモナシ。ソノ全集ヲアゲテ論ゼバ。彭衙行、羌村最モ神品ト又十九首以後ノ諸人ノ詩幾千萬首ノ惣擅場トモイフベシ。凡ソ五言古詩ハ老杜ガ外ハ。王右丞、儲延陵、柳儀曹、孟東野スグレタリ。五言律詩ハ諸家ニ佳作多シ。七言律ノ惣擅場ハ。王摩詰ガ雨中春望ト。温泉寓目ノ二首ナルベシ。七言絶句ノ惣擅場ハ。王少伯ガ西宮春怨ナルベシ。五言絶句ハ王摩詰ノ外。ナラブベキ人ナシ。七言古詩ハ作ラズトモアリナン。唐土人モ能品ノ上ニ出ル七言古詩ナシ。牛鬼蛇神ノ一派ハ。宋ノ謝皐羽明ノ徐文長モトキニコレヲナス畢竟ハナハダシヨキモノゾ。甚スマジキコトゾ。

羌村　杜甫

崢嶸赤雲西。日脚下平地。柴門鳥雀噪。歸客千里至。妻孥怪我在。驚定還拭淚。世乱遭飄蕩。生還偶然遂。隣人滿墻頭。感嘆亦歔欷。夜闌更秉燭。相對如夢寐。

五車韻瑞引詩話曰。牛鬼蛇神不足以爲其虛荒誕幻也。

謝亭送別労歌一曲
解行舟紅葉青山水
急流日暮酒醒人已
遠滿天風雨下西樓

晋書范弘之傳 下宮之
身非有ーー
嵆康難自然好学論 夫
口之于甘苦身之于ーー
感物而動應事而作不須學而後能不待借而後有此必然之理吾所不易也

(丁)晩唐ノ詩人ハ、許用晦ヲ第一トスベシ。婉美ニメ風雅ヲ失セズ。労歌一曲ノ絶句ハ、王少伯ガ集中ヘモ入ルベシ。劉蘊靈コレニ次。李義山杜牧之ニ至テ、詩ノ悪道極ル。予ガ選スル所ノ唐詩府、義山ニ於テ君問歸期ノ一絶句、牧之ニ於テ溶々漾々ノ一絶句ヲトルノミ。

(戊)李于鱗カ擬古樂府、摸擬ニスギテイトフベキコトイフマデモナシ。ソレサヘソノ獨漉篇ハ本人ノ寓意ヲ味フルニタル。服子遷ノ獨漉篇寓意婉美ナルコト、于鱗ニ勝ル。アヽ痛癢ヲシラズ樂府ヲ作ル人ハ、何ゾカゾフルニタランシヤ。

(己)服子遷ノ詩、二編ヨリスデニヨロシ。三編四編ニ至テ益々ヨロシ。只ソノ小督詞ニ、御史中丞臣仲國ノ句アリ。コレハ氣付カズシテ作ラレタルニテアルベシ。誤甚シ。御史ハ吾國唐土トモニ執法ノ職ニテ、人ノヲソレハヾカルモノゾ。唐土ニテ御史臺ニ大夫ヲヽカズ、中丞ヲ長官トセシ時モアリ。唐土人ヲシテコレヲ見セシメバ、大ニ恠笑スベシ。天子自ラ執法ノ貴臣ヲシテ匹馬夜行シテ逋亡ノ妾ヲ尋捜セシム。コハソモイカナルコトゾヤト云ベシ。仲國ガ稱号彈正大弼ニテ、幸ニ四字ナレバ、ソノ儘ニ用ユベシ。唐土人コレヲ見バ、彈正大弼ハ吾國ノ官名、定テ近習カ期門ノ

タグヒナルベシト云テコトスムベシ。仲國ハ北面彈正大弼ハ。コノ時スデニ散號ニテ。見職ニ非ズ。北面ノ士ヲシテ尋捜セシメ玉フ。サレテ不思議ナルコトモナシ。御史中丞ト云ヘバ。タトヒ唐土人ニテナクトモ。先ツ大ニ聞ヲヨドロカス。當時侯藩ニテモ。目付役ハ人ノヲソレ憚ルコトゾ。侯第ノ使女出奔スルヿアランニ。目付役ヲシテコレヲツレニヤラルベキヤ。白石南郭諸先生ノ集ハ。長崎ヘ来ル清賈。及ビ朝鮮人モ買歸ルト云ヘリ。

○李崆峒人品氣節。ソノ文ニマサルコト数倍ス。宗子相モ亦シカリ。文衡山人品ソノ詩ニマサル。詩ハソノ書ニマサ

眞率會　改斎漫録　司馬温公有一一一　蓋本于東晋初時拜官相餉供饌羊曼在丹陽日客來早者得佳設日晏則漸不復精隨客早晩而不問貴賤羊固拜臨海守竟日皆美雖晩至

ル唐伯虎ガ放蕩ハ。激スル所アリテゾ。祝希哲ハ賦性シカリ。詩ハ伯虎ヨリ宜シ。

○詩ノ合掌對ト云フヿ。心得違ル人アリ。コレ等ノ類ヲ了悟スルノハヤキハ。端文仲ナルベシ。

○芳村法眼ハ。博聞強記ニテ雄辯敏捷。時々加ルニ諧謔ヲ以ステセラル。人ミナ頤ヲ觧ク。平田寂而翁芳村玄順梅垣六郎兵衛慶松友梅子先人ト社ヲ結テ。月ニ両三度ヅヽ會集セラル。所謂眞率會ニテアリシ。カノ法眼宅ニテ會アリシ。菓子ニ赤小豆餈出ヅ。友梅コレヲ食スルニ。齒ノナキロニテ齦ニテクヒタヽシト雫モヨヽトレタヾル餈ヲ。手ニテ

者採獲精饌時言固之豊
腴不如是之直率

持チ向フノ方ヱヲミヤリ。相引ニ牽テタヽントス。饔飱ナ
ビイテ練ヲヒキタル如シ。法眼フトコレヲ見付ケトリア
ヘズ高聲ニ曰。友梅篳篥ヲ吹ルヽヤト。満坐哄笑ス。右ノ諸
子予先人トミナ後先ニ下世セラル。コレヲ思ヘバ黯然タ
ラシム。

○明石ニテ一歳冬磯釣ニ出ツ。舅氏ノ若黨ヲ從フ。仲間門
助ヲシテ棹ヲ取ラシム。古波門ト云所ニテ。波打ギハヨリ二
丁バカリニ碇ヲ入レ釣ル。晝過ギ餓ヱ寒クナツテ手亀ス。
門助ヲシテ町ヘユキ酒ヲ買シム。ヤヽシバシ有テ門助出来
ル。コナタヨリモ舟ヲコギ近ク。ソノアハヒ半丁バカリニ

ナルトキ。イカヾシタリケン。門助ガハトウチ仆ル。トクリ
ノロフサギタルモノヌケ。酒ミナ白沙ヱ流レ入ル。急ニ拾
ヒアゲタレドモ。茶碗ニ一杯バカリ殘レリ。ソレヲ三人シ
テ飲ミ家ニ歸ル。舅氏ニ此事ヲ語テ笑フ。間宮執政傳聞シ
テ曰。サスガハ都人ナルカナ。酒ヲ沙濾ニシテ飲レタリ。眞
ノ沙濾シトモ云ベシト。

○明石ハ池ヲ以テ田作ヲナス。封内ニ大池多シ。鳥羽ノ布
池和坂ノ大池ナドハ。湖水トモイワルヽホドゾ。クモラガ
池ト云ハ。城下ノ西一里バカリノ道傍ニアリ。一年旱リ
シテコノ池カハク。村ヨリソノ由ヲ達ス。ソノ君ノ網ユク。

藩中ノ綱ユク。君ノアミスミテ。藩中ノ綱我一ニコレヲ下ス。予ガ舅氏モ。予ト若黨仲間各一人ヲシテユカシム。仲間ハ罔引トテ竹ニテ挾箱ノゴトクニテフタナキモノヲクミタルヲ荷ヒユク。打綱衣服ノ着替ナドヲ入ル。ソノ所ニイタリ襦袢一ツニナツテ。川越ワラジト云物ヲハキテ池エ入ル。菱ヲ踏ムコトヲ恐テゾ。予コノ時年十九。若黨ハ二十一ニナル。行トキニノゾミ。舅氏命メ目ノ甚疎キ綱ヲ持シム。大ナル魚ニアラザレバ。漏テトヽマラズ。予モ若黨モ綱ノ目疎クシテ利スクナキコトヲイフ。舅氏ノ曰。今半時程ニヲモヒ知ルベシ。ゼヒニ予ガコトバニ従フベシト。スデ

ニ池ニ至ル。餘人ハ大方目ノ細ナル綱ヲモテユキヌレバ。魚ヲ得ルコト拾フガ如シ。疎キ綱ヲ持行タル者モ少々アリシ。何レモ徒労スト思ハル。暫シアリテ。綱ノ目ニ泥次第ニフサガル。アミヲモク腕疲レテ。綱ヲ撒スルコトアタハズ。アミヲスヽグベキ清水ハ近所ニナシ。泛然トメ休居ル。目ノ疎キ綱ヲ持タルモノバカリ。イサミスヽシデアミヲ撒ス。水ハ益々涸テ。後ニハ只三十疊鋪バカリニナル。大ナル鯉鯽鰻鱺鮎ヲビタヾシクトリ得。氣色ボウテ立カヘル。舅氏ノ曰。汝等勞セリ。イカヾ思ヒシリタルヤト。予老年ノ今ニ至テ。コノ事ヲ思ヒ出ス。目前ニ在ルガゴトシ。アヽ是豈

害ニ漁獵ノミナランヤ。大器ハ晩成ス。小利ヲ見ル者ハ。眞ノ不朽ヲナシ得ルヿアタハズ。眞ノ不朽ヲ心ニカケテモ。命分薄ケレバ空ク泯々ス。ソレハ度外ニ付スベシ。武侯ノ謀事在人成事在天トノ玉ヒ。温公ノ天苟福宋社稷トノ玉ヒシモ。ミナコノ所ゾ。

○凡ソ古今ノ載籍アマタノ中ニ。有害ノ書二部。無益ノ書一部アリ。有害ノ書トハ。戰國策歴史綱鑑ゾ。無益ノ書トハ。淮南子ゾ。戰國策ハ人ノ心術ヲ賊ス。歴史綱鑑ハ人ノ學問ヲアヤマラシム。モト擧業ノ爲ニ作レル書ナレバ。唐土人ニハ利益モアルベシ。ソノ上通鑑二十一史ヲ讀タル人ニハ害ナシ。サモナキ人ヲバ。誤ルコト多シ。ソノ證據多ケレドモ。事長キヲ以テ畧ス。淮南子ハ人ノ心術ヲ賊スルコトモ。人ノ學問ヲ誤ルコトモナケレドモ。大段ガヲシ通シタル主意ナシ。今世上ニイフ寄物細工トイフモノニ同ジ。タトヘバ。タバコ入キセルヅヽヲアツメテ掛軸トナシ。掛麪ヲアツメテ屛風トスルノ類ナルゾ。ソノ筋ニ功者ナルモノニアラザレバ。ナスコトアタハズ。心力ヲ勞シ日ヲ費シテコレヲ作ル。スデニタバコ入キセルヅヽノ用ニモ立ズ。又掛軸ノ用ニモ立ズ。掛麪ニモツカワレズ。屛風ニモツカワレズ。手間ヒマヲ入レテ。一無益ノモノヲツクリ出ス。淮南子

ノ書タル。全クコレニ同ジ。夫聖經賢傳ハイフニモ及バズ。相牛經促織經モ。各ソノコトノ用ニ達ス。無用ノ書トイフモノハナシ。淮南子バカリ上ニイフ通リ無用ノ書ナルゾ。後輩作文ノ資材トスルニハ。ソノ害最モ甚シ。

○朱文公ノ綱目。正統僭偽ヲ明辨ス。藝文ニ於テモコノ心得アルベシ。勿体ナキヿナガラ繫辭ハ文章ノ上ニアリテモ。正統ノ大祖トスベシ。論語ニ種々ノ文法具足スルヿ。心ヲ付テ見バ能クシレルヿゾ。

○蘓子瞻ハ時ニ利鈍アリ。然ドモ大手筆タルヿヲ失セズ。曾子固ハ法アリテ氣乏シ。蘓子由ハ具体ニシテ微ナルゾ。

蘓明允王介甫。麁ニシテ精ナラズ。戰國策ハ書賊ト云ベシ。唐後ノ排比鋪陳浮誕輕薄ノ文ハ。皆々書妖ト云ヘシ。

○神禹萬世ノ大功ヲナシタマフハ。申モヲソレアリ。但シ書ノ大段ヲ合點スルコトニテイハヾ。禹貢ホドキコヘヨキモノハナシ。コレニ次デハ穆天子傳ナルゾ。コノ理ハ甚手近キコトニテ。言下ニ悟得セラルヽコトナレドモ。氣ヅカザル人ヲヽシ。コノ理ヲ悟得スレバ。作文ノ益甚多シ。

○七八年前暮春三。皆川伯恭ト東山ニ春ヲ探ル。道スガラ連句メ。七言律ヲ賦ス。第一首ノ一二五六ヲ伯恭。三四七八ハ予。第二首ハフリカヘテ作ル。カクノゴトク參互輪摸メ。

黄昏帰宅スルマデニ。七言律十二首ヲ得タリ。コノトキ祇園辺ナド処々ニ。世ニイフ開帳ナルモノ多シ。タヾ我輩ハ詩魔ノタメニナブラル、ニヨリテ。門ヲイヅルヨリ。擇テ僻浄ノ路ヲユキ。熱閙ノ場ヲサク。従僕輩怪笑セシニテアルベシ。

○予一日教行院ニ詣ントス。折シモ仲氏入来アリテ。今宮ヘ誘引セラル。今宮ハ予カ生土ノ祠ニテ。祠官源五位ハ予トシタシケレバ。カタヾ幸トシテ陪従ス。源五位方ニテ馳走アリ。ソレヨリ加茂ニ赴カル。予ハ病足ヲ以テ辞シカヘル。仲氏笄輿ヲ言付予ヲ乗シム。シハシノ路次ナレ𪜈輿中ニ徒ニ坐スルヨリハト。懐中ノ篳篥ヲ取出シテ吹ク。輿夫驚テ躓テ倒トセシ。一友人ノ曰。蜿蜒曲ハ予コレヲキク。子ガ篳篥ハ。カゴカキコカシトイフベシトイフテ笑ハル。

○時ニ前後アレ𪜈。南禅寺ノ竺公。法蔵寺ノ拙公。圓徳寺ノ鼎公。清圓寺ノ学公ナドハ。予ガ方外ノ益友トモ知己トモイフベシ。

○三輪安立先生ハ何ノ許ノ人ナルコトヲ知ラズ。元實ノ頃仕テ高崎侯ノ醫トナル。後ニ禄ヲ辞メ京師ニ住セラル。予童子ノトキ。先人予ヲメ。安立先生ニツイテ句讀ヲ受シム。コノ時スデニ六十餘ニナラレタレ𪜈。聲貌トモニ甚雄

穀ニメヲソルベシ。眼甚大ニ且ツ圓ニ。光燿爛然人ヲ射ル。予ヲシテ古文真寶ヲ一度ニ十枚ヅヽ讀シム。三遍ニスゴサヾラシム。三遍ニメモ記憶セザルノ字五ツ六ツモアレバ。必ズ正色メ戒勵シ。今一遍讀シム。予畏慄シテ心ウロタヘ。四度メニ却テ記憶セザルコト多クナレバ。疾言怒目シテ呵責シ。ヲヒサラシム。鼠竄シテカヘリシコト數度アリ。或時又呵責ニアフ。折節内客アリ。先生起テ内ヘヘラル。予トキニ年十歳。固ヨリ頑劣狂騃ナレバ。先生ノ机ニ就テ筆ヲトリ濃墨ニヒタシ。予ガ持タル古文真寶ノ表紙表ニ。安立採ハ大目ト書シ。表紙ノ裏ニ。立安採ハ目大ト書シ。風呂

敷ニツヽミ持チカヘリサル。ソノ暮ハ頑要ニ暮シ。翌日イツモノトヲリ書字先生ノ所ヘユキ。午過ニカヘリ。飯ヲ食シ罷テ讀書ニユクフロシキヲヒラキ本ヲトリイダスニ及デ。昨日ノコトヲ思出セドモ。ズベキ方ナシ。手早クトリカクサントスルニ。先生ニ見付ラレタリ。先生手ヅカラカノ本ヲトリ。表紙ノ表裡ヲヨク見暫クアリテ予ニ語テ曰。一字ヲナラヒタルモ師ハ師ナルゾ。何ガユヘニカクノゴトク無礼ナルコトヲナセルヤ。予ガ曰。實ニ誤リ入リソロ。ソレニツキテモ。私ハカタノワルキモノニ御坐ソロ。何某氏ハ十四歳ニテ。家父方ヘ讀書ニ見ヘソロ。異哉予叔疑ノ

一章ヲ。十七遍迄ヨミテ覺ヘラレザルホトノ人ナレ圧。家父伯氏トモニ。シカリ申サレズソロ。私ハ十歳ニテ。古文真寳十枚ヲ三四遍ヨミ。六七字覺子バ。御シカリニアヒソロ。肩ノワルキ者ニテ御坐候。昨日フト仕候不調法。向後ハ仕ルマジトイフ。ソノ後程經テ。先生先人ニ語テ曰。令息ワヤクニハ候ヘ圧。イサヽカ見ル所コレアリ。御嫡子ノコトニテモナケレバ。學問ヲ好マレズバソノ通リタルベシ。コノマヽナラバ。傍ヨリトヤカクイワズ。本人ノマヽニ御仕立モナサルベキカトイワレシトカヤ。予成長メ。諺ニイフ下手ノヨコズキトイフモノニナル。先生ノ見ル所アリト

イワレシ一言ヲイタヅラニシテ。甚ハヅカシ。童子ノトキイヽタレ圧。カタノワルキトイフ一言ハ。老テ益々ソノ効アリ。先生子ナシ。二女アリ。ソノ少ナルモノハ。嫁セスメ没ス。ソノ大ナルニ贅壻アリシト覺フ。童子ノトキナレバ。コレヲ詳ニセズ。両年スギテ。所謂大文字屋焼トイフニ。先生ノ宅先人ノ宅倶ニ災ニアフ。先生ハ武者小路ノ南。新町ノ東。ジウ衆房ノ辻子ニ移居セラル。予弱冠ノ頃マデハ。冬夏ノ見舞新正ノ賀ニハ。ユキテ面謁セシ。先生没ス。内室モ女子モ尋デ没ス。ソノ後予病足トナル。カノ贅壻ナル人ハ。イカヾシタルヤラン。

〇南舟先生ハ何レノ許ノ人ナルヿヲ知ラズ。ソノ姓字モ詳ナラズ。或ハ曰阿波ノ人ト。或ハ曰姓ハ由良氏ト。南舟ハソノ表号ナランカ。然レ𪜈南舟ヲ以テ行ハル。今出川大宮ノ東ニ鱗形屋トイフ豪商アリ。本宅ノ東ニ借シ座敷アリ。ソレニ住セラルヽコト多年。童子ニ書字ヲ教フルヲ以テ業トセラル。予モ亦従テ書字ヲ学ブ。年七十餘。容貌魁偉甚威厳アリ。ソノ童子ヲ教ル法度世上一般ノコレヲ業トスル人ニ同ジカラズ。マヅ戸内ヱ入ルト。上リ口ニ老夫老婦ヲ画ケル掛軸アリ。ユクトキカヘルトキ。コノ掛軸ニ向テ拝ス。コレ童子輩人々ノ父母ト思フベシトノ義ゾ。毎日必

ズ一主管ノ人ヲ設ク。衆童子輪番メコレヲツトム。大ナル竹ノ両方ニ節ヲコメテ觜ヲツケタルモノアリ。コレニ水ヲ蓄ヘヲキ。主管ノ童子コレヲ司ドル。衆童子硯ノ水ツクレバ。主管ノモノヲヨビ水ヲ入レシム。蓋シ人々水滴ヲ携ルノ費ヲ省クト。童子水滴ニ水ヲ入ルヽトイフテ坐ヲ立チ。業ヲ廃メ頑耍スルヲ防グトニアリ。先生ノ几辺ニ方寸バカリノ黒板ニ。一枚ニ一人ヅヽノ名ヲ粉書シ。穴ヲアケタルヲ。多ク釘ヲ打タル一大板ニカケタルアリ。童子毎日参不参早参遅参ノ分チ。ミナコノ札ヲ以テ黜陟ヲナス。机ノ次序モコレニ従フ。大方四日程ヅヽニシテ。新帖ヲカヘ出

サル。浄書ハ只一度ヅヽニテ。浄書スレバ新帖必ズ出ヅ。コレ童子ノ紙ヲ妄リニ費ヤサスマジキ為ゾ。右四日程ノ内ニ。一日不参日アレバ。又新ニコレヲカゾフ。十餘日ニスギテモ。四日連屬メユカザレバ。新帖出ズ。毎日帰ルニ臨テ先生ヲ拜シ。カノ掛軸ヲ拜シ。人々ソノ日ノ参ノ前後ヲ以テ。一人一人帰リサル。先生ノ居ル所ハ露地ノ内ニテ。臨街ノ戸口マデハ。十数丈アリ。當日ノ主管ナル者臨街ノ戸口ニ預メヒカヘ居テ。衆童子一連ニ頑要メカヘルモノアレバ。主管コレヲ呵止ス。ソレニモ聞ザレバ。明日主管コレヲ先生ヘ申シ。罰メ日数ト席トヲ下ス。高弟ノ弟子ナルモノ威

権頗ル重シ。大方ノコト。先生ニ代テ下知ス。コレヲエラムコト。先生甚意ヲ加ヘテ精選セラル。先生坐辺ニ一竹篦アリ。童子頑要。先生ノ命ニ應ゼズ。高弟ノ弟子シカリ。先生シカリテモヤマザルモノハ。先生竹篦ヲ以テ責罰ヲ行ハル。業ヲヨクツトムル童子ニハ。不時ニ筆墨紙ナドノ賜アリ。先生スデニ用ラレタル筆ヲ得ルヲ无規模トス。先生妻子ナシ。一老婆ヲ使テ爨炊ヲトラシム。先生ツネニ素食ス。肉ヲ食ハズ。佛ヲ信ズ。而レテ　天祖菅祠ヲ敬礼スルコト殊ニ甚シ。先ヘ三輪氏同時ノ火ニ。先生ノ宅モ焚タリ。鱗形屋ナル者。火後ニソノ宅。先生ノ座敷ヲモ再建シ。先生ヲ迎テ居

シム。先生八十餘ニ及ヒ筋力甚衰フ。鱗形屋ナル者ヨク先生ヲアシラヒ。先生ソノ家ニ終トイフ。

○村邑ハ多ク雞ヲ飼フモノナルニ。予ガ縁家佐々木友賢トイフ醫生アリ。攝津ノ小野原ニ住ス。ソレニ信宿セシコトアリシ。絶テ鶏声ナシ。ソノ辺烟艸ヲ多クツクル。鶏蟲ヲクラフトテ。烟艸ノ葉ヲ損ズ。ソノ辺ノ村邑。大形鶏ヲ蓄ヘズト。

○湯火傷ヲ療スルニ。ヒルモトイフ物ヲ。砂糖水ニテトキ傳ル。用ヒ試ニ神効甚シ。伯氏ノ乳母大ニ火傷シ面ハル丶ヿ甚シク。眼口モ見ヘザルニ至ル。カノヒルモヲ傳ケタレバ。一夜ニ痛止ミ腫減ズ。両日ヲ経テ全ク平生ニ復ス。一通ノ湯火傷ニハ。一塗メ晞ヲ待ズシテ愈ユ。世ニ沢山ナル物。カクノゴトキノ至効アリ。

○吾國ニ在テ。唐土ニソレニ似タルコトモナキハ。東山ノ大文字ナルベシ。

○朝鮮ノ崔溥ハ明ノ孝宗ノ時。台州エ漂着ス。ソレヨリ数千里ノ道ヲ経テ。北京ヘ送ラレ。朝鮮境ノ義州マデ送ラレ。朝鮮ヘカヘリテ後。國王ノ命ニ因テ。漂流ノ日ヨリ義州ヘ着スルマデノ日。記ヲ撰ス。漂海録ト名ク。予コレヲ飜譯ス。唐土ノ山川風土城郭物産ナドノヿ詳ニ書記シアリ。右ノ

漂海録舊跋
錦南崔先生諱溥字淵々希春之外祖父也以経術気節遭遇成廟擢寘侍従嘗奉命往耽羅適奔父喪為風所逆漂到中國之台還至都城外上命撰進一行日録覽而嘉之遂俾蔵于承文院其文字巻不過三而不唯状大洋変化自甌徂燕一路山川土産人物風俗粲然森列而先生

經濟之才亦可得其什一求多聞務博覽之士願見者衆矣而至今八十年間未有鋟梓以廣其傳者希春之自塞外蒙恩還朝亟思所以壽是書者校正既ヶ唯以主張措置為難得會博雅吳公出按開西希春以書懇属遂欣然而諾鳩游手完其役而訖于成噫是書殘缺淪且百年今乃得顯於久晦之餘將大行于斯世豈非幸也歟隆慶三年龍集己巳八月既望外孫通政大夫成均館大司成知製教柳希春謹識

書ヲ閲スルニ。数千里ノ道中。本街道ニテナキ所ニテ。大雨ニ谷川漲リ。ダヾ一日滯留セシ外ニ。川ヅカヘト云コト半日モナシ。凡ソ唐土人ノ紀行詩題ナドニモ。黄淮及ビ諸ノ湖水等ニテ風ニ阻ラレ。風ヲ守ル。宋以後ニハ運河ニ閘ヲ守ル。氷ヲ守ルナドノコトハアレドモ。往還ノ道ニ川ヅカヘト云コト。イマダ見アタラズ。

○讀六籍心有不合。如見父母之過。口不得言也。初讀時。多不合。久後學問進。便覺得自家粗淺ト。コノ語ハ今日輕薄生ノ項門上ノ一針トイフベシ。清ノ馮定遠ガ語ゾ

○聖人ノ御追号ノ一埒ニ付テハ。西夏ノ仁宗ヲ。聖門ノ功

首トス。明ノ嘉靖帝ヲ。罪魁トス。宋ノ神宗ノトキ。常秩奏メ聖人ニ帝号ヲ贈リ奉ントコフ。礼官等コレヲ沮ム。明ノ憲宗ノトキ。楊守陳帝号ヲ奉ント奏ス。呉沉コレヲ妨グ。嘉靖ノ主ワカキヨリ仙術ヲ好ム。木綿花ノ變ヲ以テ。一宮婢ノ死靈トシ。コレヨリ益仙術ニ惑溺甚シ。吾聖人ノ道ヲモウハベハコレヲ尊ブフリシテ。釈奠ナドハ。カタノゴトクニ執行ハル。サレドモ本心ニ嫌ハル、コトユヘ。聖人ノ追号ヲ悉クトリステ。先師ト書ス。ソノ言方。一理屈アルヤウナレドモ。畢竟吾聖人ノ道ヲ抑フルニアリ。上手ゴカシヲガミ倒シノ。ワルガシコキ仕形ゾ。

○聖人御追号ノコト。賢哲ノ士モカレコレイフモノアルハ。拘滞メ正當ノ道理ニ明ナラヌユヘゾ。蓋シソノ輩ノ思ヘルハ。聖人御存生魯ノ執政トナラセラレ。陪臣ニテ御坐ナサレシ。陪臣ニ帝号ヲ奉ルハ。却テ非礼ナルベシト。蓋シ聖人ノ道ヲ尊ビナガラ。帝号ヲ加フルコトヲ彼是イフモノ。ソノ言ニ少々ノ異同ハアレドモ。大意今イフトヲリノコトニスギズ。ソレ礼制ハ臣民ノ執行フ所ニ非ズ。聖人追尊ノ礼ヲ。時ノ天子ヨリコレヲ行ヒタマフ。至當至正ニアラズヤ。

○凡ソ追尊ノ礼ハ。殷ノ世高宗中宗ノ号アレドモ。ミヅヲツトリテイハバ。周ヨリ始ルト云ベシ。古公季歴倶ニ諸侯ゾ。文王モ御存生ニハ。未王号ナシ。然ルニ大王王季文王ト称スル。倶ニ周ノ天下ニナツテノ後ノコトゾ。コレヨリ後今ノ清ニ至ルマデ。真ノ受命ノ君モ僭偽ノ主モ。ソノ祖先ヲ追尊セズトイフコトナシ。唐以後ハ。臣下ニモ三世封贈トイフコトアリテ。中等以上ノ官人ニハ。時ノ天子ヨリ。ソノ父ソノ祖ソノ曽祖三世ニ官爵ヲ贈ラル。サレバ一生匹夫ニテシマヒシモノモ。ソノ子孫尊ケレバ。死後ニ貴官トナル。本人大師正一品ニ拝セラレ。或ハ國公或ハ郡王ノ爵ヲ得レバ。ソノ父祖曽祖モ。宛然タル王公トナル。コノ三世封

贈ノコト。文獻通考ニ詳ニ載タリ。サレバ本人ノ勤労ヲ以テ。祖先ヲ栄貴スルコト。手柄トイフベシ。上ヨリコレヲ以テ臣下ヲハゲマシタマフ美政トモイフベシ。ソノ外ニモ古来ノ忠臣孝子義士隠者并ニ藝術ニホマレヲエタルモノナドニ。時ノ天子ヨリ贈官爵ヲタマハルコト。アゲテカゾヘガタシ。名實ヨリイハヾ。凡追尊贈官ナドハ。ミナ名ソノ實ニ称フニアラズ。シカレドモ各ソノ理アレバ。誰一人ソシリトガムルモノモナシ。タヾ聖人ノ御追号バカリ。トノカクノトイフ人。世々ニタヘズ。嗚呼時ノ天子ヨリ聖人ヲ追尊シタマフコトヲ。名實ニアハズトイフナラバ。凡古來ヨリノ追尊追崇ノ礼。カノ三世封贈ノコトナド。ミナ癈スベシ。

○藝文ヲ業トスル者モ。聖人ノ御餘光ヲ仰キ奉ル。経學ヲ主トメ。聖人ノ道ハ我ニ在リトイフノ輩ハ。ナヲサラノコトゾ。シカルニ聖人御追尊ノコトハ。ソノ是非ヲタヾサズ。旻帝明帝功罪天淵ナルコト。一向ニ知ラザル人モヲヽカルベシ。

孔雀樓筆記巻之四終

播磨　堀　榮吉
備前　高　潤
平安　窪田　恭　同挍
姪　伊藤聖訓

跋

外父清君錦先生戒生徒以三條曰勿言官事矣勿華彼束我矣勿以詩文充人事矣而又其居常未嘗有言者一曰藩政蓋敬慎之云而其屬辭比事亦未嘗不寓意焉蓋叔父每自謂芹曝云即藩之稱多士其嘉言善行亦未嘗輕筆之蓋嫌於貢諛而亦寓餘慎云叔父接人款曲直寫肺腸

而其學業自勵人者森嚴精密務講故實務祛輕薄之習藝苑談藝苑譜二書詳述之勝子雲與二三兄弟請版其筆記四卷幷父乃命聖訓等校且淨寫授諸剞劂因謹記其歳月云

明和戊子之冬　姪伊藤聖訓拜撰

平安書林文錦堂藏板目録

京二條東洞院東江入町　林伊兵衛

- 孟浩然詩集　小冊　一冊
- 劉子玄史通　張玄超訂　近刻　廿卷
- 春臺先生國字書　大宰純著　一冊
- 尺牘集要　明謝君度纂　二冊
- 嘯社吟稿　服蘇門先生門下詩　一冊
- 古今公私印記　高芙蓉先生篆刻　一冊
- 徂徠先生辨名標註　淺井圖南先生著　近刻　二冊
- 扁倉傳割解　扁鵲倉公傳註解　二冊
- 正續書譜　孫過庭　姜堯章　合二冊
- 證道歌　趙子昂石刻　一冊
- 趙孟頫詩十五首　一趙子昂詩帖也　一帖
- 紫芝帖　趙子昂書中字正面　宮先生跋　一帖
- 皇甫府君碑銘　歐陽詢楷　一冊
- 高雄山三絶鐘銘　勝敏行書正面　一帖
- 艸篆銘　烏石楷書　一冊
- 甘氏印正　明甘暘旭述　一冊
- 篆原　高芙蓉先生撰　近刻　一冊
- 十竹齋書畫譜　胡正言集　近刻
- 吐法編　荻先生著　一冊
- 頤生輯要　貝原篤信著　五冊
- 物品目録　後藤梨春先生著　二冊
- 用藥須知後篇正誤　附七種藥考　和田東郭先生著　二冊
- 數學夜話　近藤遠里先生著　四冊
- 藥種調法記　半紙　三冊
- 拾遺和歌集　小本　四冊
- 白溝戯和解　南京象碁ノサシカタノ書　駒盤添　一冊
- 養生教訓醫者談義　五冊

梅花無盡藏 慶長年間名医甲斐徳本著 全五冊	玉機微義 明刘純著 全五十巻	李杜絶句詩選 全四冊
同別録 同右秘方等ヲ録 全二冊	袐傳花鏡 清陳淏子 全六冊	法花經和字觧 筑前一音師述 ひらかな注解 全十冊
春秋非左 明郝京山著 左傳中後人附會等ヲ校正ス 全三冊	詩語砕錦 服蘇門先生閲 初學詩作熟字作例等ヲ出ス 全二冊	梅龍先生遺稿 全
明文選 篠蘭籬先生述 全四冊	儒林姓名録 同右 惺窩先生以後儒家小傳 一冊	楓樹詩纂 平安神州先生著 全一冊
感喩 附尺牘 篠蘭籬先生著 全一冊	蘇門山人傳 求東皐先生書 石刻 一冊	垂絲海棠詩纂 同右 全一冊
尚書大典 漢鄭玄註 四冊	嚶鳴館詩集 東武如来山人著 三冊	定本正續書譜 烏石先生考訂 全一冊
匡謬正俗 唐顔師古著 全八巻	鄭氏周易 漢鄭玄撰 三巻	孔雀樓文集 清北海先生著 全四冊
准三后家煕公書 廣慧國師碑銘 佛国高泉碑石刻一冊	周易乾鑿度 鄭玄註 二巻	藝苑談 同右 全一冊
於陵子 齊陳仲子著 一冊	唐詩帖 終南和尚書石刻 一冊	孔雀樓筆記 同右 全四冊
服蘐門先生著 燃犀録 徂来并ニ門下ノ人々ノ文章ヲ論ス 一冊	刺胳篇 台州荻先生著 紅毛披針三稜針以病ヲイヤス書 一冊	唐土行程記 唐土國々湊々里數風俗ヲ記ス 全四冊

明和戊子之冬

日野屋 源七

林 伊兵衛

河南四郎右衛門 發行